

定時制課程

八重山商工定時制課程とは

中学校の新規卒業者はもちろんのこと、中学校を卒業した者であれば、年齢を問わずだれでも受験の資格があります。

また、20歳以上の成人を対象とした「特別募集」の制度もあります。

本校は、平成2年度から、時代の変化と社会のニーズに対応し、生涯学習の観点に立って「誰でも、いつでも、必要に応じて学ぶことができる」をモットーに、新しく単位制を導入しました。令和2年度からは、インクルーシブ教育システムを推進し、通級の制度を導入しております。

1. 定時制課程(夜間部)の商業科単位制専門高校で、半期認定制です。
2. 修業年限が3～7年となり、74単位以上修得すれば3年でも卒業が可能です。
3. 他の高校を中退した者でも、過去に在籍した高校での取得単位は、可能な限り本校の単位に加算されて卒業単位として認められます。
4. 年齢や昼間の仕事の関係で、普段は私服を認めています。
5. 1日5時間(各45分)授業で、午後4時40分始業です。
6. 始業前に受講科目を登録し、学校取扱金を納めることになっています。
7. 就労している人はその勤労を評価し単位として認定する制度(実務代替)があります。その単位は卒業単位として認められます。
8. 技能審査を採用し、指定された検定(英語・簿記・珠算・ワープロ・情報処理等)に合格した場合は、増加単位として認定され卒業単位として認められます。

定時制課程 目 次

[1]	定時制課程沿革概要	1
[2]	教育目標・学校経営方針等	9
[3]	定時制課程商業科の育成したい生徒像	10
[4]	各部・科・学年会の努力目標	11
[5]	校務分掌及び職員組織	13
	1. 分掌組織図	
	2. 職員数及び勤務時間の割り振り	
	3. 職員名簿(担当教科)	
	4. 校務分掌内容	
	5. 部・同好会と顧問編成	
	6. 日課表	
[6]	各種委員会	21
[7]	教育課程表	22
	1. 令和4年度入学生教育課程表	
	2. 令和5年度入学生教育課程表	
	3. 令和6年度入学生教育課程表	
	4. 令和7年度入学生教育課程表	
	5. 令和7年度(全体)教育課程表	
[8]	令和7年度使用教科書一覧	27
[9]	令和7年度技能審査の種類・対応科目および増加単位一覧	28
[10]	生徒の実態調査	29
	1. 在籍表	
	2. 出身中学校	
	3. 居住形態	
	4. 通学方法	
	5. 年度別卒業生数	
[11]	進路指導状況	31
[12]	学校防災計画	32
[13]	学校安全計画	33
[14]	学校保健計画	34
[15]	食に関する安全計画	35
[16]	キャリア教育全体計画・年間指導計画及び特別活動全体計画	37
[17]	令和7年度年間行事計画表	39

「位置および施設」については、全日制の該当ページを参照のこと

〔1〕定時制課程 沿革概要

1959年(昭和34年)

- 4月 1日 八重山高等学校に「定時制課程」が開設
校長 石川三郎 主事 喜友名英文 教諭 2 事務職員 1 世話人 1 発令
6日 第1回入学式
一般職業課程(男子26名 女子14名) 40名
12月 10日 八重高定時制新聞第1号発刊

1969年(昭和44年)

- 3月 1日 定時第7回卒業式 41名 男子12 女子29
25日 1969学年度合格者発表 定時制58名
31日 八重山高等学校定時制課程廃止
4月 1日 八重山商工高等学校へ定時制課程新設と同時に八重山高校定時制課程は解散
全施設商工高等学校へ移管
定時職員主事以下13名新たに八重山商工高等学校職員として発令

昭和44年(1969)

- 4月 1日 八重山高等学校定時制より移管 初代主事 糸洲朝薫 就任
教諭8名 助手1名 事務1名 用務員1名 調理員1名 生徒175人
4月 7日 第1回入学式(55名) ※全日制第3回入学式
10月 25日 第1回体育祭

昭和45年(1970)

- 3月 3日 第1回卒業証書授与式(32名/男10 女22)(八重高から通算8回)
4月 7日 第2回入学式(68名)
4月 日 友愛・さんご会初代会長に宮良宏氏就任
9月 1日 第2代定時制主事 比嘉善栄 就任

昭和46年(1971)

- 1月 16日 第1回商工祭開催
3月 2日 第2回卒業証書授与式(33名)
4月 1日 第3代定時制主事 富川盛浩 就任(昭和49年より教頭)
4月 7日 第3回入学式(62名)
5月 31日 第4代定時制教育振興会(定振会)会長に真玉橋長要氏就任
11月 20日 校歌制定記念式典

昭和47年(1972)

- 3月 2日 第3回卒業証書授与式(38名)
4月 7日 第4回入学式(57名)
5月 15日 本土復帰に伴い、沖縄県立八重山商工高等学校と改称
7月 24日 第5代定振会会長に定歳実勇氏就任

昭和48年(1973)

- 3月 2日 第4回卒業証書授与式(43名)
4月 9日 第5回入学式(52名)

昭和49年(1974)

- 3月 2日 第5回卒業証書授与式(44名)
4月 7日 第6回入学式
3月 1日 第6回卒業証書授与式(38名) ※授与式を全日制と分離し挙行

昭和50年(1975)

- 4月 7日 第7回入学式(58名)
3月 1日 第7回卒業証書授与式(36名)

昭和51年(1976)

- 4月 7日 第8回入学式(28名)
7月 2日 第6代定振会会長に勢理客吉雄氏就任
11月 20日 創立10周年記念式典並びに体育館落成記念式典

昭和52年(1977)

- 3月 1日 第8回卒業証書授与式(25名)
4月 7日 第9回入学式(57名)

昭和53年(1978)

- 3月 1日 第9回卒業証書授与式(31名)
4月 7日 第10回入学式(30名)

昭和54年(1979)

- 3月 1日 第10回卒業証書授与式(32名)
4月 7日 第11回入学式(23名)

昭和55年（1980）

3月 1日 第11回卒業証書授与式（17名）
4月 7日 第12回入学式（24名）

昭和56年（1981）

3月 1日 第12回卒業証書授与式（21名）
4月 7日 第13回入学式（25名）
4月 日 定時制同窓会「友愛・さんご会」第2代会長に上原正秀氏就任
11月 4日 創立15周年記念式典並びに記念体育祭（第5回）

昭和57年（1982）

3月 1日 第13回卒業証書授与式（19名）
4月 1日 第4代教頭 島袋由博 就任
4月 7日 第14回入学式（25名）

昭和58年（1983）

3月 1日 第14回卒業証書授与式（16名）
4月 7日 第15回入学式（27名）

昭和59年（1984）

3月 1日 第15回卒業証書授与式（17名）
4月 1日 第5代教頭 嵩原安雄 就任
4月 7日 第16回入学式（32名）

昭和60年（1985）

3月 1日 第16回卒業証書授与式（6名）
4月 7日 第17回入学式（15名）

昭和61年（1986）

3月 1日 第17回卒業証書授与式（12名）
4月 1日 第6代教頭 片岡道郎 就任
4月 7日 第18回入学式（13名）
11月 15日 創立20周年記念式典

昭和62年（1987）

3月 1日 第18回卒業証書授与式（11名）
4月 7日 第19回入学式（16名）

昭和63年（1988）

3月 1日 第19回卒業証書授与式（13名）
4月 1日 第7代教頭 仲本正宏 就任
4月 7日 第20回入学式（18名）

平成元年（1989）

3月 1日 第20回卒業証書授与式（7名）
4月 7日 第21回入学式（23名）
4月 日 友愛・さんご会第3代会長に前底一則氏就任

平成2年（1990）

3月 1日 第21回卒業証書授与式（5名）
4月 1日 第8代教頭 野原清一 就任
4月 9日 第22回入学式（31名）

平成3年（1991）

3月 1日 第22回卒業証書授与式（11名）
4月 7日 第23回入学式（40名）
9月 27日 第23回前期卒業証書授与式（2名）
11月 30日 創立25周年記念式典・校訓碑除幕式、第8回文化祭

平成4年（1992）

3月 1日 第23回卒業証書授与式（17名）
4月 1日 第9代教頭 宮城武久 就任
4月 7日 第24回入学式（40名）
9月 日 第24回前期卒業証書授与式（5名）

平成5年（1993）

3月 1日 第24回卒業証書授与式（20名）
4月 7日 第25回入学式（42名）
9月 27日 第25回前期卒業証書授与式（2名）

平成6年（1994）

3月 1日 第25回卒業証書授与式（28名）
4月 1日 第10代教頭 伊江朝睦 就任
4月 7日 第26回入学式（男子11名、女子29名）転・編入生8名

平成7年 (1995)

- 3月 1日 第26回卒業証書授与式 (27名(4年男子5名, 3年男子6, 女子16名))
- 4月 7日 平成7年度第27回入学式 (40名(男子14名、女子26名))
- 7月 日 第8代定振会会長に根間學氏就任
- 9月 27日 平成7年度第27回前期卒業証書授与式 (3名)、前期終業式
- 12月 2日 第9回文化祭 (~3日)

平成8年 (1996)

- 3月 1日 平成7年度第27回卒業式 (29名(男子15名、女子14名))
- 4月 1日 第11代教頭 仲元清輝 就任
- 4月 8日 平成8年度第28回入学式 (40名(男子14名、女子26名))
- 9月 27日 第28回卒業式 (2名、(男子1名、女子1名))
- 10月 5日 創立30周年記念式典、第4回商工祭

平成9年 (1997)

- 3月 1日 第28回卒業式 (32名(男子8名、女子24名))
- 4月 7日 平成9年度第29回入学式 (40名(男子13名、女子27名))
- 6月 7日 平成9年度沖縄県高等学校定通制夏季体育大会
団体の部 優勝 女子バスケット部 (夏秋10連勝)
- 9月 4日 友愛・さんご会第4代会長に金城美智子氏就任
- 9月 26日 第29回前期卒業式 (3名(男子2名、女子1名))、終業式

平成10年 (1998)

- 3月 1日 第29回卒業式 (34名(男子14名、女子20名))
- 4月 1日 第12代教頭 島袋正勝 就任
- 4月 7日 平成10年度入学式 (40名(男子15名、女子25名))
- 9月 25日 平成10年度第30回前期卒業式 (1名)
- 10月 3日 第10回文化祭

平成11年 (1999)

- 3月 1日 第30回卒業式 (23名(男子9名、女子14名))
- 4月 7日 平成11年度入学式 (39名(男子21名、女子18名))
- 9月 27日 第31回前期卒業式 (7名)
- 11月 13日 第5回商工祭~14日まで「輪になって和になって創ろう商工祭」

平成12年 (2000)

- 3月 1日 第31回卒業式 (19名 男子11名 女子8名)
- 4月 1日 第16代校長 東新太郎 就任 (県立中部工業高等学校教頭より昇任)
第13代教頭 武内秀尚 就任
- 4月 7日 第32回入学式 (24名(男子14名、女子10名))
- 9月 27日 第32回前期卒業式 (4名)

平成13年 (2001)

- 3月 1日 第32回卒業式 (19名)
- 4月 7日 第33回入学式 (26名 男子11名 女子15名)
- 10月 5日 第11回文化祭 (6日まで) テーマ「平和について考える」

平成14年 (2002)

- 3月 1日 第33回卒業式 (20名 男子6名 女子14名)
- 4月 1日 第14代教頭 佐藤尚之 就任
- 4月 8日 定時制課程 第34回入学式(39名 男子17名 女子22名) 就任式・始業式
- 9月 8日 第48回全国定通制珠算競技大会 山川竜太読み上げ算全国1位

平成15年 (2003)

- 3月 1日 第34回卒業式 男子12名卒業
- 4月 1日 第17代福仲憲隆校長就任 (県立北谷高校教頭より昇任)
- 4月 7日 定時制課程 第35回入学式 (31名 男子10名 女子21名)
- 9月 26日 第35回卒業式 前期卒業生 2名 (男子2名)

平成16年 (2004)

- 3月 1日 第35回卒業式 後期卒業生 11名 (男子4名、女子7名)
- 4月 1日 第15代教頭 亀川 安孝 与勝高校より赴任
- 4月 7日 定時制課程 第36回入学式 28名 (男子6名 女子22名)
- 9月 27日 第36回卒業式 前期 男1名 女1名 計2名

平成17年 (2005)

- 3月 1日 第36回卒業式 後期卒業生 2名 (男1名 女1名)
- 4月 7日 定時制課程 第37回入学式 20名 (男子7名 女子13名)
- 9月 27日 第37回卒業式 前期卒業生 2名 (女子2名)

平成18年 (2006)

- 3月 1日 第37回卒業式 後期卒業生 13名 (男子5名 女子8名)
- 4月 1日 第18代校長 添石邦男 全日教頭より昇任
第16代教頭 渡久山修 全日教諭より昇任
- 4月 7日 定時制課程 第38系入学式 9名 (男子5名 女子4名)
- 9月 28日 第38回卒業証書授与式 前期卒業生 2名 (5年次 男1名、4年次 女1名)

平成19年 (2007)

- 3月 1日 第38回卒業式 後期卒業生 12名 (男子3名、女子9名)
- 9日 定時制課程 第39回入学式 21名 (男子9名 女子12名)
- 9月 27日 第39回卒業証書授与式 前期卒業生 1名 (女子1名)

平成20年 (2008)

- 3月 1日 第39回卒業式 後期卒業生 5名 (男子3名 女子2名)
- 4月 1日 第19代校長 島村 賢正 就任 (県立豊見城高校教頭より昇任)
- 7日 定時制課程 第40回入学式 22名 (男子9名 女子13名)
- 9月 25日 第40回卒業証書授与式 前期卒業生 5年次 女子1名

平成21年 (2009)

- 3月 1日 第40回卒業式 後期卒業生 11名 (男子8名、女子3名)
- 4月 1日 第17代教頭 山城 克 就任 (県立浦添工業高校より昇任)
- 7日 定時制課程 第41回入学式 24名 (男子13名 女子11名)
- 9月 25日 第41回卒業式 前期卒業生 男子2名：松川将志、川満慎一

平成22年 (2010)

- 3月 3日 第41回卒業式 後期卒業生 7名 (男子3名 女子4名)
- 4月 1日 第18代教頭 波平孝夫 就任 (県立総合教育センターより昇任)
- 7日 定時制課程 第42回入学式 5名 (男子3名 女子2名)
- 9月 27日 第42回卒業式 前期卒業生 1名 (男子1名)
- 3月 1日 第42回卒業式 後期卒業生 計12名 (男子6名、女子 6名)

平成23年度 (2011)

- 4月 1日 第20代校長 友利成寿 就任 (教育庁県立学校教育課より赴任)
- 7日 定時制課程 第43回入学式 24名 (男子19名 女子5名)
- 10月 7日 第43回前期卒業式 卒業生 3名 (男子1名、女子2名)
- 3月 1日 第43回卒業式 (後期)
3年次：6名 (男子3名、女子3名)

平成24年度 (2012)

- 4月 9日 定時制課程 第44回入学式 28名 (男子15名、女子13名)
- 3月 1日 第44回卒業式 (後期)
卒業生：6名 (男子4名、女子2名)

平成25年度 (2013)

- 4月 1日 第19代教頭 石原雅之 就任 (県立那覇工業高等学校より転任)
- 8日 定時制課程 第45回入学式 29名 (男子16名、女子13名)
- 3月 1日 第44回卒業式 (後期)

平成26年度 (2014)

- 4月 1日 第21代校長 真栄田義功 (県立那覇工業高等学校より転任)
- 7日 定時制課程 第46回入学式 25名 (女子9名、男子16名)
- 3月 1日 第46回卒業式 (後期) 卒業生：6名 (男子4名、女子2名)

平成27年度 (2015)

- 4月 7日 定時制課程 第47回入学式 13名 (女子8名、男子5名)
- 3月 1日 第47回卒業式 (後期、午後3時開始、体育館にて)
卒業生：15名 (男子6名、女子9名)

平成28年度 (2016)

- 4月 1日 第20代教頭 神谷和彦 就任 (県教育庁県立学校教育課より昇任)
- 7日 定時制課程 第48回入学式34名
- 10月 7日 第48回前期卒業式 卒業生3名
- 11月 26日 創立50周年記念式典・祝賀会 本校体育館 (全日・定時合同)
- 3月 1日 第48回後期卒業式 8名
- 31日 定年退職 校長 真栄田義功

平成29年度 (2017)

- 4月 1日 第22代校長 新城英人 (那覇工業高校より昇任)
- 7日 定時制課程 第49回入学式25名 (特別募集1名含む)
- 9月 30日 第49回 前期卒業式 卒業生 1名
- 3月 1日 第49回後期卒業式 7名

平成30年度 (2018)

- 4月 1日 第21代教頭 新里義和 就任 (県立糸満高校より転任)
7日 定時制課程 第50回入学式17名 (男子12名、女子5名)
就任式・平成30年度前期始業式
3月 1日 第50回後期卒業式 17名 (男子11名、女子6名)
22日 修了式・離任式

平成31年度 (2019)

- 4月 1日 第23代校長 波平孝夫 (名護商工高校より昇任)
8日 定時制課程 第51回入学式 14名 (男子8名、女子6名)
" 就任式・平成31年度前期始業式
10月 1日 令和元年度 前期終業式
" 前期卒業認定 卒業生 1名 (男子1名)
3月 1日 第51回後期卒業式 14名 (男子8名、女子6名)
24日 修了式・離任式

令和2年度 (2020)

- 5月 5月 令和2年度前期始業式 (各教室をZoom でつなぎオンライン形式で行う)
22日 定時制課程 第52回入学式14名 (男子8名、女子6名) 三密を避け視聴覚室にて行う
9月 30日 令和2年度 前期終業式
" 前期卒業認定 卒業生 1名 (男子1名)
" 退職 事務補助員: 天久順子
3月 1日 第52回後期卒業式 17名 (男子11名、女子6名)

令和3年度 (2021)

- 4月 1日 第24代校長 仲山久美子 (南部商業高校より転任) 他4名
7日 定時制課程 第53回入学式 14名 (男子3名、女子11名)
" 就任式・令和3年度前期始業式
9月 30日 令和3年度 前期終業式
10月 6日 令和3年度 後期始業式
3月 1日 第53回後期卒業式 9名 (男子6名、女子3名)

令和4年度 (2022)

- 4月 1日 定期人事異動 (赴任) 教頭: 功刀弘之 (全日制課程より) 他2人
7日 定時制課程 第54回入学式 10名 (男子7名、女子3名)
" 就任式・令和4年度前期始業式
8日 新入生オリエンテーション、給食指導・手洗い実践
28日 新入生歓迎オリンピック大会
5月 9日 三者面談~20日
25日 前期中間考査~27日
6月 3日 県定通制夏季体育大会~5日 男子バスケットボール競技 優勝
卓球競技 女子シングルス 準優勝 座波好花 陸上競技女子砲丸投げ 優勝 仲村あゆみ (B組)
6月 8日 健康講話
15日 キャリア形成セミナー
19日 実務技能検定協会主催 第127回秘書技能検定試験 3級合格 坂名城ゆい (B組) 湯原美咲 (C組)
21日 親子ふれあい給食
22日 6.23 生徒有志による全校生徒向け平和学習会 生徒有志が地域の体験者から話を聞き発表
29日 SNS講話 避難訓練① 【地震・火災訓練】
7月 3日 日本電卓検定協会主催 第192回電卓技能検定試験 3級 新城亜沙美 (B組)
薄井貞夫・羽地愛花 (A組) 5級 渡慶次賢作 (B組) 6級 糸満亮翔・武富匠叶 (A組)
全国商業高等学校協会主催 第70回ビジネス文書実務検定 1級文書部門 砂川美羽 (C組)
2級速度部門 座波好花 (B組) 3級 黒島望羽 (C組)
6日 性教育講話「性(生)に関わる意思決定・行動選択」 講師 徳山千登世 宗永美奈子 (助産師)
13日 第19回県高等学校定時制通信制ワープロ大会出場 黒島望羽 砂川美羽 西里澄音 座波好花
14日 第21回県高等学校生徒代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム 西里清人 (B組) 参加
薬物乱用防止講話「薬物乱用防止について」思春期教室 (全学年対象) 講師: 大谷タカ子 氏
25日 夏季集中授業 (郷土探求・情報活用) ~8月3日
8月 12日 全国高等学校定時制通信制体育大会出場 (7月20日~)
陸上競技: 女子砲丸投げ 仲村あゆみ (B組) 決勝進出ならず
卓球競技: 女子シングルス 座波好花 (B組) 2回戦進出
男子バスケットボール競技3回戦進出 埼玉代表に1点差で惜敗
24日 前期授業再開
31日 食育講話「朝食改善でパフォーマンスアップ」 講師: 藤原 りさ先生

- 9月 7日 生徒会役員選挙 生徒会長 川満 雫 副会長 武富玲弥 副会長 座波好花
9日 金融セミナー
21日 第1回学校見学会 生徒18名 保護者4名 引率5名
25日 全国商業高等学校協会主催 第67回情報処理検定試験 3級合格 黒島望羽 (B組)
30日 令和4年度 前期終業式 秋季休業～10月5日
- 10月 6日 後期始業式・生徒会役員任命式・後期HR役員認証式
8日 第61回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会出場 (うるま市石川会館)
奨励賞「不真面目人生」 薄井貞夫 (A組)
26日 第6回同窓生キャリア教育講演会 「卒業生が伝えたいこと～先輩の生き方からヒント」
47期卒 本若いずみ 氏
- 11月 5日 県高校定通制秋季体育大会 卓球競技 男子シングルス3位 謝敷 旭輝 (B組)
女子シングルス 優勝 座波好花 (B組) 男子バスケットボール競技 優勝
8日 沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会総合表彰式 会場：八汐荘
優秀卒業生賞：東遥 (D組) 善行賞：仲皿航 (D組)
9日 第2回学校見学会 生徒19名 保護者6名 引率5名
20日 日本商工会議所主催 第162回簿記検定試験 3級合格 坂名城ゆい (B組)
25日 性教育講話「いのちのおはなし」講師：山本文子先生 場所：大会議室
27日 全国商業高等学校協会主催 第69回ビジネス文書実務検定試験 2級合格 座波好花 (B組)
2級速度部門 黒島望羽 (B組) 3級速度部門 村山峻純 (B組)
日本電卓検定協会主催 第194回電卓技能検定試験 2級合格 薄井貞夫 羽地愛花 (A組)
4級合格 糸満亮翔 武富匠叶 (A組) 5級 西表章弥 崎山倅汰 志喜屋 穂乃香 (A組)
29日 県高等学校定時制通信制リーダー研修参加 久手堅美陽、武富玲弥 (D組)
地震・津波防災訓練 (運動公園・垂直避難)
- 12月 11日 第24回石垣島縦断駅伝大会 平久保灯台から伊野田小学校までの22Kmを全員でタスキで繋ぎ完走。
22日 第4回校内商業実務王位決定戦 優勝C組
23日 大望年会
24日 冬季休業(1月5日まで)
- 1月 6日 授業再開 冬季休業明け集会・成人祝賀会
11日 交通安全講話
29日 全国商業高等学校協会主催 第68回情報処理検定試験 ビジネス情報部門 2級合格 黒島望羽 (B組)
- 2月 10日 予餞会 フットサル バドミントン 大縄跳び 実施
19日 全国経理教育主催 簿記能力検定試験 3級 薄井貞夫、羽地愛花 (A組)
基礎簿記会計 糸満亮翔、石垣涼聖、武富匠叶、西表章弥 (A組)
28日 「葦」第52号発行 卒業式予行演習
- 3月 1日 第54回卒業式10名 (男子4名、女子6名)
24日 修了式・離任式
30日 合格者オリエンテーション
- 令和5年度 (2023)
- 4月 7日 定時制課程 第55回入学式 17名 (男子11名、女子6名)
10日 新入生オリエンテーション、給食指導・手洗い実践
21日 親子ふれあい給食
28日 新入生歓迎オリンピック大会
- 5月 8日 三者面談～19日
5月 9日 PTA総会
24日 前期中間考査～26日
- 6月 2日 県定通制夏季体育大会～4日
卓球競技 女子シングルス 優勝 座波好花 (C組) 男子シングルス 3位 謝敷旭輝 (C組)
男子バスケットボール競技 優勝
7日 健康講話
14日 キャリア形成セミナー
19日 伊原間中学校で出前平和講話を実施
21日 A組による平和朗読劇「平和のためにできること～ヒガタケジロウさんの沖縄戦を通して」
全校生徒向け平和学習会実施
28日 SNS講話
- 7月 2日 日本電卓検定協会主催 第197回電卓技能検定試験 5級合格 石垣涼聖 (B組)
全国商業高等学校協会主催 第70回ビジネス文書実務検定試験 2級合格 黒島望羽 (C組)
5日 思春期講話
第22回県高等学校生徒代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム 糸満亮翔 (B組) 参加
14日 ハッシュダイソージャルによるキャリア講話「夢をあきらめるな」講師：勝山恵一・玉城英雄
18日 避難訓練 (地震・津波訓練)
19日 薬物乱用防止講話
21日 校内生活体験発表大会 優勝 東山咲輝 (A組) 「私を変えた魔法の言葉」
24日 夏季集中授業 (郷土探求・情報活用) ～8月2日
- 8月 1日 郷土探求：八重山漁協職員による「八重山の漁業について」女性部によるカツオ捌き体験
5日 全国高等学校定時制通信制体育大会出場
卓球競技：女子シングルス 座波好花 (C組) 2回戦進出
男子シングルス 謝敷旭輝 (C組)
男子バスケットボール競技2回戦進出
31日 前期授業再開 夏季休業明け集会

- 9月 6日 生徒会役員選挙 生徒会長 糸満亮翔 副会長 阿次富優
主権者教育
13日 第1回学校見学会 生徒1名 保護者1名 引率1名参加
24日 全国商業高等学校協会主催 第69回情報処理検定試験
ビジネス情報部門1級合格 黒島望羽(C組) 3級合格 羽地愛花(B組)
29日 令和5年度 前期終業式 秋季休業～10月2日
- 10月 2日 後期始業式・生徒会役員任命式・後期HR役員認証式
第62回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会出場 (総合教育センター)
奨励賞「私を変えた魔法の言葉」 東山咲輝 (A組)
20日 親子ふれあいBBQ・スポーツ大会
25日 第7回 同窓生キャリア教育講演会 「卒業生が伝えたいこと～先輩の生き方からヒント」
講師：新城優季(平成30年度卒)・當銘優介(令和2年度卒)・玉那覇凌(令和3年度卒)
- 11月 5日 県高校定時制秋季体育大会 卓球競技 男子シングルス準優勝 前原一心 (A組)
女子シングル優勝 座波好花 (C組) 準優勝 喜友名蓮水 (A組) 男子バスケットボール競技 優勝
令和5年度県定時制通信制教育振興会表彰 優秀卒業生 仲村あゆみ(C組) 善行賞 新城亜紗美(C組)
8日 第2回学校見学会 生徒18名 参加
10日 県高等学校定時制通信制リーダー研修参加 糸満亮翔 (B組)
15日 後期中間考査 (～17日)
24日 日本電卓検定協会主催 第199回電卓技能検定試験 3級合格 喜友名蓮水、前原一心(A組)
5級合格 新本宗芳、大城琉依、大濱由愛、北峰千裕、平良紗笑、東山咲輝(A組)
7級合格 東風平竜悟、根間菜七(A組)
26日 全国商業高等学校協会主催 第71回ビジネス文書実務検定試験 2級合格 前原一心(A組)
27日 防災訓練(地震・火災訓練)
- 12月 1日 文化祭(～2日) A組：舞台の部でダンス・合奏・平和朗読劇 BCD組、PTAはバザー出店
4日 性・エイズ講話
22日 第5回校内商業実務王位決定戦 優勝B&D組
25日 冬季休業(1月8日まで)
- 1月 9日 授業再開 冬季休業明け集会・成人祝賀会
10日 交通安全講話
21日 全国商業高等学校協会主催 第70回情報処理検定試験 ビジネス情報部門2級合格 羽地愛花(B組)
- 2月 9日 予餞会 バドミントン バレーボール フットサル 実施 優勝BD合同チーム
18日 全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 2級合格 薄井貞夫、羽地愛花 (B組)
3級合格 新城刀祐、上里爽、大濱由愛、喜友名蓮水、前原一心、山田大 (A組)
基礎簿記会計合格 崎枝一斗、根間菜七 (A組)
- 3月 1日 第55回卒業式 卒業生11名 (男子5名、女子6名)
22日 修了式・離任式
28日 合格者オリエンテーション
- 令和6年度 (2024)
4月 1日 定期人事異動 (赴任)
教頭 川添貴司 (陽明) 事務長 伊禮繁之 (豊見城) 教諭 商業：宮里盛堅(中部商業)
事務 比嘉綾子 (全日制)
〃 臨時的任用教諭発令
社会：崎濱吟遊(継続) 数学：石原尚人(名護) 理科：照喜名孝之(球陽)
英語：棚原俊作(久米島) 商業：大城貴宏(継続)、本原颯(新卒)
養護：東嘉弥眞美久(八重山農林)
- 8日 定時制課程 第56回入学式 25名
PTA入会式・就任式・始業式
9日 新入生オリエンテーション、給食指導・手洗い実践
会計年度任用職員任用
非常勤講師 国語：西原多壬子、体育：富田沙代、音楽：譜久盛円、美術：白石夕子、家庭：東大嶺由衣
事務司書：石垣翔子
- 10日 全体集会 (HR役員認証式・対面式・部活動紹介・車両点検)
17日 職員研修 (特別支援教育について)
19日 A組親子ふれあい給食
- 5月 2日 新入生歓迎オリンピック大会<夜の大運動会> (3～5校時目)
7日 三者面談～17日
14日 PTA総会
22日 前期中間考査～24日
25日 沖縄県高等学校定時制通信制夏季体育大会 (陸上競技)
男子5000m1位：横山暁大、男子砲丸投1位：山城瀬亜
女子100m1位：狩俣悠里、女子砲丸投1位：前泊愛唯
- 29日 生徒総会・夏季体育大会推戴式
- 6月 5日 健康講話「睡眠について」 講師：学校医 城所 望 氏
8日 沖縄県高等学校定時制通信制夏季体育大会～9日
男子バレーボール3位、男子バスケットボール2位、男子卓球シングルス2位：前原一心
女子卓球シングルス1位：喜友名蓮水
12日 平和集会

- 19日 キャリア形成セミナー 講師：HASSYADAYソーシャル
 26日 SNS講話 講師：e-ネットキャラバン 嶺間 恵誠 氏
 30日 全国商業高等学校協会主催 第72回ビジネス文書実務検定試験 3級速度部門合格 上里爽
- 7月 10日 生活体験発表大会
 11日 高校生代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム 生徒会長 糸満亮翔
 14日 全国経理教育協会主催 第215回簿記能力検定試験 3級合格 東山咲輝(B組)
 16日 津波避難訓練
 19日 夏季休業前集会・全国高等学校定通制体育大会壮行会 (陸上・卓球)
 22日 夏季集中授業(郷土探求・情報活用)～30日
 23日 全国高等学校定時制通信制体育大会卓球競技
 男子シングルス1回戦：前原一心、女子シングルス2回戦：喜友名蓮水
- 8月 12日 全国高等学校定時制通信制体育大会陸上出場
 陸上5000m男子：横山暁大、砲丸投男子：山城瀬亜、100m女子：狩俣悠里
 30日 職員研修 (ICT活用)
- 9月 2日 夏季休業あけ集会
 4日 生徒会役員選挙 生徒会長 崎枝一斗、副会長 吉田雅敏、副会長 東山咲輝
 11日 学校見学会 (生徒15、保護者6、引率3)
 22日 全国商業高等学校協会主催 第71回情報処理検定試験
 ビジネス情報2級：新本宗芳、山田大
- ビジネス情報3級：新城刀祐、上里爽、大城琉依、大濱由愛、北峰千裕、喜友名蓮水
 崎枝一斗、前原一心
- 25日 スポーツフェスティバル
 27日 令和6年度 前期終業式
 30日 秋季休業～10/2
- 10月 3日 令和6年度後期始業式
 8日 第66回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 奨励賞 吉田雅敏
 9日 交通安全講話 講師 八重山警察署職員
 18日 親子ふれあいバーベキュー・スポーツ大会
 23日 第8回同窓会キャリア教育講演会「卒業生から伝えたいこと」
 平成22年卒業 石野田桃 (三誠商事株式会社)
- 11月 2日 第33回県高等学校定時制通信制秋季体育大会～3日
 バスケットボール男子：準優勝、バレーボール男子：準優勝
 卓球女子シングルス：1位 喜友名蓮水、2位 大城琉依、3位 石川菜都
 卓球男子シングルス：3位 前原一心
 6日 学校見学会 (生徒17、保護者8、引率4)
 8日 沖縄県高等学校定時制生徒リーダー研修会(浦添市産業振興センター)
 21日 沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会総合表彰式 会場：八汐荘
 教育功労者：仲山久美子校長、伊集守朝教諭、善行賞：薄井貞夫 優秀卒業生賞：羽地愛花
 22日 沖縄県高等学校定時制教育研究大会 (泊高等学校)
 24日 全国経理教育協会主催 第216回簿記能力検定試験
 2級商業簿記合格 新城刀祐、大濱由愛、喜友名蓮水、山田大
- 25日 地震・火災避難訓練
 28日 性・エイズ講話「いのちの授業」 講師 助産師 HISAKO
- 12月 6日 第14回商工祭「笑顔満載 笑幸祭 ～夢・青春・輝く未来へ～」
 19日 職員研修 (八重山特別支援学校授業観察)
 25日 冬季休業前集会
- 1月 6日 冬季休業明け集会・成人祝賀会 (阿次富優、渡慶次賢作)
 19日 全国商業高等学校協会主催 第72回情報処理検定試験 ビジネス情報2級合格 喜友名蓮水、
 前原一心
 28日 長崎県立鳴滝高等学校定時制事務局長、教諭2名が来島し本校視察
 31日 日本電卓技能検定協会主催 第205回電卓技能検定
 5級合格：新垣りさ、大濱維心、橋本来夢、東盛結翔、前原一心
 6級合格：新垣麗花、石野美空、井上桜、神谷紗愛
- 2月 4日 令和7年度沖縄県立学校入学者選抜願書受付 (特色選抜1名・一般選抜17名)
 10日 予選会 (バドミントン・バレーボール・ドッチボール)
 16日 全国経理教育協会主催 第217回簿記能力検定試験
 3級合格 大山愛生、兼濱希、狩俣悠里、仲村弘介、山城瀬亜(A組)
 基礎簿記合格 新垣りさ、新垣麗花、池間萌雅、石野美空、大宜見愁十
 大濱維心、神谷紗愛、橋本来夢、東盛結翔、前泊愛唯(A組)
- 28日 「葦」第54号発行 卒業式予行演習
- 3月 1日 第56回卒業式 卒業生8名
 (財)産業教育振興中央会 御下賜金記念優良卒業生賞：薄井貞夫
 全国商業高等学校長協会 卒業生成績優秀賞：羽地愛花
 全国高等学校定時制通信制教育振興会 生徒会活動功労賞：糸満亮翔
 沖縄県定通教育協会 勤労学生賞：阿次富優
 19日 修了式・離任式
 28日 合格者オリエンテーション

〔2〕教育目標・学校経営方針等 〔定時制課程〕

1. 教育目標

- (1) 商業に関する専門的な知識、技術及び技能を習得させ、産業界で活躍する生徒を育成する。
- (2) 心身共に健康で、社会を生き抜くための「基礎力」「思考力」「実践力」を持った生徒を育成する。
- (3) 豊かな人間性と創造性の伸長を図り、主体性・積極性・協調性と柔軟性を持ったグローバル社会で活躍する生徒を育成する。

2. 教育方針

自立：即戦力としてのビジネスマナー、語学力、社会適応能力や各種資格・検定取得を通して、生涯学び続ける力の育成に努める。

挑戦：職業人として探究力や協働力、粘り強さで課題解決に取り組む力とホスピタリティ精神や国際感を身につけグローバルな視点で挑戦する力の育成に努める。

貢献：職業人として地域連携・地域貢献を行い、自らの社会的な役割を考える態度や研究的、活動的な態度を養い、地域の産業発展に寄与する。

3. 学校経営方針

- (1) 校訓「友愛津梁」のもと、友愛の精神を以て、広く世界を結ぶ架け橋となり、有為な人材の育成に努める。
- (2) インクルーシブ教育を推進し、ひとり一人の個性や特性に配慮した教育活動を行い自立と社会参加に繋げる。
- (3) 自己実現のためのキャリア教育の充実を図り、個に応じた進路指導に努める。
- (4) 全職員の「共通理解」と「共通行動」で学校運営の円滑化と効率化を図り、本校教育目標の実現に努める。
- (5) 教職員研修の充実と情熱と使命感を持って能動的に自己研鑽に励む教職員の育成に努める。
- (6) 学校評価や学校評議員等の意見を積極的に取り入れた教育活動の改善と活性化に努める。
- (7) 地域に根ざし、地域から信頼され支援される開かれた学校づくりに努める。
- (8) 安全管理・危機管理体制の充実に努める。

4. 本年度の重点努力目標

- (1) 凡事徹底、授業態度（規律の確立）、ビジネスマナーの育成
- (2) 人権教育・いじめ防止対策の充実
- (3) 全ての生徒が共に学び認め合うインクルーシブ教育の推進
- (4) 一人一端末の有効活用
- (5) 地域連携・貢献を意識した特別活動、課題研究の推進
- (6) キャリア教育の推進（職業観・勤労観の育成）
- (7) 学校給食を通じた食育・健康教育の推進
- (8) 観点別評価における効果的な指導方法と評価の一体化
- (9) 各種資格・検定の取組
- (10) 不登校・中途退学対策に繋がる生徒理解と生徒指導
- (11) 交通安全指導の強化
- (12) 防災意識や危険回避能力の向上
- (13) 働き方改革推進（業務の効率化）

[3]

八重山商工高等学校 定時制課程 商業科

～育成したい生徒像～

1. 基礎的・基本的な知識と技術を確実に身に付けさせ、その知識と技術を活用できる能力を育成する。

- ① 商業の基礎的・基本的な知識や技術を活用することができる生徒
- ② 習得した知識や技術を活用して、自ら課題を見つけ、適切に対処し、得られた成果を評価することができる生徒
- ③ 周囲（仲間や地域など）とコミュニケーションを取り、協力して問題解決に取り組むことができる生徒

2. ビジネスの諸活動を円滑に行うためのマナーを学び、社会的責任を持って、法令を遵守する態度及び倫理観を身につけさせる。

- ① 商工5大用語を含め、ビジネスに必要なあいさつ・礼儀作法を実践できる生徒
- ② 情報モラルや情報リテラシーを身につけ利用できる生徒
- ③ 職業人及び地域社会に生きる人間として、将来にわたって社会的道義を重んじることができる生徒

3. 身につけた知識と技術を地域の発展のために活かせる人材を育成する。

- ① 地域の事象に興味・関心を持ち、地域産業の発展に寄与する職業人としての意識を持つことができる生徒
- ② 地域の情報を円滑に収集・発信するとともに問題や課題の提起・解決に向けて取り組むことができる生徒
- ③ ビジネスの発展・変化に対応し、広い視野をもって、常に学び続ける生涯学習が実践できる生徒

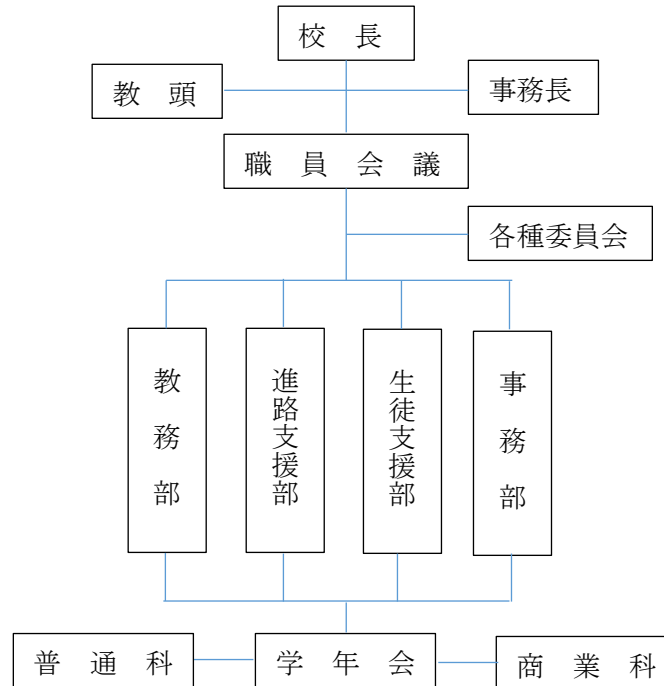
〔4〕 各部・科・学年会の努力目標

教務部	1	教育課程の円滑な実施に向けた研究
	2	科目の履修と修得の指導の強化 ア 「科目登録」「増加単位制度」の周知徹底
	3	イ 追認考査の受験率、合格率の向上
	4	円滑な校務運営 ア 公簿・資料の整理
	5	イ 内規の整備・充実
	6	ウ 行事の統合・精選・運営
	7	エ 授業時数の確保
	8	オ 計画的な職員研修の実施と統合・精選
	9	個人情報等の取り扱いへの十分な配慮と法令を遵守した厳重管理
	10	広報活動の企画（HP・学校見学会等）
	11	PTA主催による行事の円滑な運営
	12	学校行事への保護者の参加率向上と協力体制の構築
	13	PTA会費の計画的な予算執行
	14	外部団体・関係機関等からの依頼及び公文に関する的確な処理
	15	八高P連合会に関する事
	16	友愛・さんご会（同窓会）との連携
進路指導部	1	資料の提供と充実（ハローワーク八重山等との連携）
	2	定着指導と職場開拓の推進
	3	進路ガイダンス等の実施
	4	進路適性検査の実施
	5	インターネットによる情報活用
	6	キャリア教育の充実
	7	学年会との連携
	8	奨学金制度の紹介と募集
	9	図書館資料の収集・保管・提供 ア 図書の計画的な購入
	10	イ 校内資料の収集
	11	図書館利用の推進と啓蒙活動 ア 各教科・部との連携
	12	イ 利用マナーの徹底
	13	ウ 図書館だよりの発行
	14	エ 卒業文集『葦』の発行
	15	イ 資料の収集と保管
	16	視聴覚教室利用の促進と啓蒙活動 ア 視聴覚教材の充実と活用
	17	イ 各種行事への協力（教材・機器操作）
	18	ウ 利用マナーの徹底
	19	エ 全日制との連携
	20	オ 視聴覚室・マルチメディア教室等の機器取扱講習会の実施

生徒支援部	1	人格の発達や市民性の形成を促す。 ア 社会的リテラシーを育む
	2	イ 多様な立場や異年齢の人たちを理解する取り組みを行う
	3	ウ 自己実現に向けた活動を促す
	4	安全・健康教育の推進と発展を目指す。 ア 交通安全に関する意識の高揚と講話等を通して実践的な交通安全教育の充実を図り、責任をもって行動できる健全な社会人を育てる
	5	イ 車両通学希望者には「車両通学届」を提出してもらい、把握と取得者に対する注意喚起を行う
	6	ウ 薬物・飲酒・喫煙・性の逸脱行為等が体に及ぼす影響を理解し、「未然防止」に努め生徒一人一人が安心安全な学校生活を送れるよう支援する
	7	自主的・自発的な生徒会活動の育成を図る。 ア 学校生活の充実に向けた自主的・自発的な行事の運営と推進を図る
	8	イ 部活動の継続と活性化を図る
	9	定期健康診断の実施と事後措置に努め、健康教育の推進と充実を図る
	10	生徒情報交換会等を通し、全職員で情報を共有及び理解に努め、支援が必要な生徒に対する教育相談を実施するとともに、関係機関とも連携を図る
	11	特別な支援を要する生徒に対して、保護者、担任、各教科担当と連携し、必要な支援を実施する。
	12	就学支援員と連携し、面談を実施する
	13	望ましい食習慣及び食事マナーを身につけ、食事を通して自らの健康管理ができるようにする。
	14	学習環境の点検・整備と環境美化の推進に努め、学校環境の安全管理を図る
	15	防災避難・地震・火災訓練を強化し、防災意識と危機管理能力の向上に努める
	16	感染症予防対策を継続する
学年会	1	基本的な生活態度の確立 ア 時間を守る イ 規則を守る ウ コミュニケーション能力の向上
	2	学習の基礎・基本の定着と学習態度の確立 ア 学習態度の確立に努める イ 学習意欲の向上
	3	きめ細かな教育相談の充実 ア 生徒情報交換会を実施し全職員で情報を共有及び生徒理解に努める
	4	家庭・就労先・地域との連携
	5	就労・部活動・各種資格検定等の奨励
	6	学校行事等への積極的参加
	7	進路決定へむけた指導の充実
	8	キャリア教育の充実
	9	清掃活動の積極的な取り組み
商業科	1	商業科の高校生としての意識の高揚を図り、諸検定の取得の推進に努める。
	2	学年会との連携を密にし、商業人としての態度やマナーの育成に努める。
	3	キャリア形成の観点から就労支援の充実に努める。
	4	商業系部活動の充実を図る。
	5	商業学科行事を通して、商業科目への興味関心を高める。

[5] 校務分掌及び職員組織

1. 分掌組織図



No	各部	係	担当
1	教務部 5人	企画・行事・入試・学校見学	
2		学籍・公簿・情報	
3		教育課程・時間割	
4		渉外（副舎監）	
5		庶務（PTA 会計・学校取扱金）	
6	進路支援部	総務(就職・進学)・キャリア教育・奨学金	
7	生徒支援部 3人	生徒指導・いじめ・就学継続支援員 交通安全・薬物・SNS 講話	
8		特別支援教育	
9		教育相談・給食	

10	学年会	世話係	①生徒情報交換会 ②校内・外部団体表彰	
11		A 組	通級（副） 環境整備・LHR 計画・生徒会会計	
12		B 組	生徒会	
13			環境安全(保健主事)・部活動	
14	C 組	図書・視聴覚		
	商業科	世話係		
	普通科	世話係		

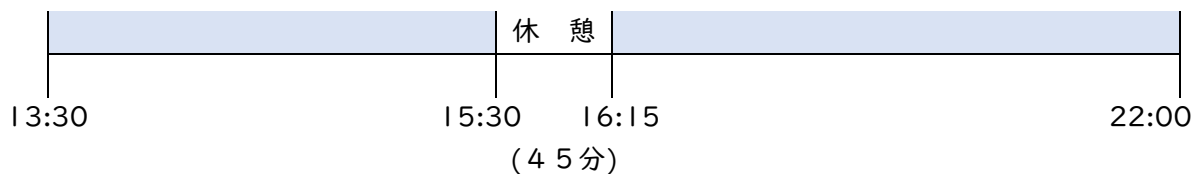
2. 職員数及び勤務時間の割り振り

職員数

※5/1 現在

性別	校長	教頭	事務長	教 諭									養護教諭	実習助手	事務・事務補助員	用務員	司書	講師	特別支援教育 支援員	計
				国語	地歴・公民	数 学	理 科	保健体育	外国語(英語)	家 庭	芸 術	商 業								
男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	12	
女	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	1	0	3	2	13
計	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	6	1	1	1	1	1	3	2	25

勤務時間(教職員等) 13:30~22:00(7時間45分)



3. 職員名簿(担当教科)

	職	教 科	氏 名	分 掌
1	校 長			
2	教 頭			
3	事務長			
4	教 諭			
5	//			
6	//			
7	//			
8	//			
9	//			
10	//			
11	//			
12	//			

13	//			
14				
15	//			
16	//			
17	実習助手			
18	養護教諭			
19	講 師			
20	//			
21	//			
22	事 務			
23	司書補助			
24	特別支援員			
25	特別支援員			
26	用務員			

5 部・同好会と顧問編成

部活動

部活動名	部員数	顧 問 名		
男子バレーボール	7+1			
男子バスケットボール	6			
女子バスケットボール	3			
卓球	7			
陸上	2			
商業	2			
写真	4			

同好会

部活動名	部員数	顧 問 名		
演劇パフォーマンス	2			
バドミントン	4			
女子バレーボール	7			

6日課表

通常日課表

1校時	16:40 ~ 17:25
2校時	17:30 ~ 18:15
S H R	18:17 ~ 18:20
給 食	18:25 ~ 18:45
3校時	18:50 ~ 19:35
4校時	19:40 ~ 20:25
5校時	20:30 ~ 21:15
清掃	21:15 ~ 21:20
部活動等	21:20 ~ 21:50

4. 校務分掌内容

分掌名	係	分 掌 内 容	担 当
教務部	企画	①学校要覧の作成 ②教務関係各種公文書の処理及び保管 ③学校案内パンフレットの作成(総務) ④各種委員会の発足世話 ⑤新任職員オリエンテーション	⑥職員会議録、保管・管理 (修正確定事項明記は週番) ⑦職員会議の議題調整 ⑧入学予定者・保護者アンケートの集計、分析、報告 ⑨沖定研学習指導部会の運営 ⑩県定時制教育研究会(沖定研)理事
	行事	①年間・月間行事計画 ②夏季・秋季・冬季休業計画 ③各種行事に関する調整統括 ④非常勤講師への連絡(日程変更) ⑤三者面談日程調整、資料作成	⑥儀式的行事等の企画・シナリオ調整 ⑦入学・卒業要覧の編集
	入試	①入試業務に関わる企画・立案 ②入学検査(推薦・一般入試)総務を担当 ③合格者オリエンテーション企画	④中学校への学校紹介 (中学校主催の島内三高校説明会含む) ⑤学校見学会(中学生及び一般)の企画・運営
	教育課程	①教育課程編成(教育課程委員) ②教育課程関係公文書の処理及び保管 ③単位登録説明会の企画と運営 ④教科書注文(選定検討と採択調整) ⑤副読本等調べ ⑥教務手帳の注文 ⑦生徒氏名票(HR別・科目別)の作成 ⑧夏季集中授業の企画(総務) ⑨増加単位認定事務 ⑩高校卒業程度認定試験に関する事	①時間割編成 ②時鐘調整 ③定期考査期間の調整・時間割作成
	学籍	①学籍(転籍・転出入・復休退学・編入学等)の管理 ②諸表簿準備・記入・保管・管理 ③高等学校生徒指導要録 ④復学・転編入生オリエンテーション ⑤成績会議資料の保管 ⑥卒業生台帳の保管 ⑦校内規程に関する事項(内規検討委員) ⑧転籍・転編入学募集要項の作成・募集受付・体験入学企画・面接等実施 ⑨単位未修得者の教科指導経過記録簿の管理 ⑩追認考査の実施	①補習授業期間の周知 ②中途退学資料の集約 ③科目履修生成績一覧表等保管・管理 ④科目履修生の掌握・単位認定に関する事 ⑤科目履修生台帳の作成・保管 ⑥科目履修開設科目・募集・登録業務
	情報管理	①教務関係データのアップデート ②情報利用技術に関する職員研修 ③情報セキュリティ管理 ④学校ホームページ更新 ⑤コンピュータに関する各種サポート ⑥入学検査(コンピュータ入力係) ⑦出席・成績処理の入出力管理 ⑧成績会議資料入力管理・作成 ⑨非常勤講師への(出席、成績入力の確認)連絡 ⑩進路支援システム運営・管理	①卒業生台帳の作成
	P T A ・ 同 窓 会	①PTA会員名簿 ②PTA総会等行事の企画・運営 ③学級PTAへの資料提供等 ④外部団体・機関等からの依頼及び公文に関する事 ⑤PTA会費の予算計画・執行・会計 ⑥八高P連に関する事 ⑦友愛・さんご会予算計画・執行・会計 ⑧友愛・さんご会との連携と名簿管理	
	学寮	①学校寮(学寮)の管理運営全般	

分掌名	係	分 掌 内 容	担 当
進路支援部	総務（就職・進学）	①関係機関(教育庁・公共職業安定所等)との連絡、調整 ②学年会との連携 ③進路に関する各種資料の作成と整理 ④就職応募関係書類、受験報告書、受験旅行願書等の整理と保管 ⑤公文書類等の受付と整理・保管 ⑥就職指導（履歴書・面接指導等を含む） ⑦進学応募に関する手続きの指導 ⑧就職ガイダンスの計画と実施 ⑨就労アルバイトに関する事 ⑩進路に関する各種統計資料の提出(県、ハローワーク、その他の機関)	①冲定研進路指導部会の運営 ②進学ガイダンス ③各受験対策の計画と実施 ④学卒就職情報Webシステムに関する事 ⑤求人票、求人関係資料の整理、配布 ⑥職場開拓
	キャリア教育	①キャリアパスポートの作成・計画・実施 ②キャリア教育に関する講話等の計画・実施 ③進路に関する統一LHRの計画と実施 ④進路調査の実施と集計 ⑤興味調査、一般職業適性検査の実施	
	奨学金	①各種奨学金の申請、報告関係 ②県高校定通制修学奨励金貸与事業に係る奨学金申請、報告に関する事(事務部と連携)	
	図書	①統計利用喚起のための諸活動 ②読書指導 ③図書館利用計画と広報 ④図書委員会の運営指導 ⑤図書館資料の収集 ⑥「葦」の作成	
	視聴覚	①施設の管理運営（全日制との連携） ②視聴覚機材の保守管理(全日制と連携) ③放送機器の設営 ④視聴覚機器の利用研修企画	
生徒支援部	統括	①部の統括と学年会・科との連携 ②生徒指導全般に関する指導方針の立案 ③飲酒・喫煙防止・薬物に関する指導の企画立案 ④外部団体との連携(中学高校生徒指導、警察連携等) ⑤いじめ防止に係るアンケート調査等の計画・実施(学級担任と連携) ⑥懲戒指導の提案および言い渡し運営 ⑦勤怠指導(勤怠不良の生徒面談) ⑧冲定研生徒指導部会の運営 ⑨就学支援員との連絡・調整等	
	交通安全	①交通安全指導に関する計画立案 ②自転車の安全運転指導・駐輪指導(学年駐輪場整備)・自転車の登録 ③原付・自動二輪・自動車免許取得者把握及び登録 ④交通安全に関する行事の計画 ⑤交通安全集会、交通安全統一LHR資料作成 ⑥交通安全に関する対外的行事への参加計画	
	生徒会	①生徒会活動に関する事 ②生徒総会の企画・運営部活動に関する事 ③学生証等生徒証明書作成に関する事 ④クラス別生徒顔写真表作成 ⑤生徒会費の予算計画・執行・会計 ⑥部活動（ボランティア含む）に関する事 ⑦生徒派遣(大会等)に関する事 ⑧生徒派遣費の予算計画・執行・会計	

分掌名	係	分 掌 内 容	担 当	
生徒支援部	環境整備	①環境美化の学校全体の計画 ②環境の整備・点検、安全に関する連絡調整及び庶務 ③新年度清掃分担区、係割振調整 ④机、椅子、教卓、黒板、掲示板、鍵等の保全整備		
	環境安全	①防火・防災・津波避難訓練に関する事 ②安全衛生管理指導 ③危機管理に関する事(教頭と連携)		
	保健	①学校保健委員会の企画・運営 ②保健関連行事に関する企画・運営 ③保健に関する関係機関との連絡・調整 ④保健関係各種文書の処理・保管	⑤エイズ教育及び性教育に関する事 ⑥学校保健計画・学校安全計画の作成 ⑦校内の安全点検に関する事	
		①保健管理に関する事 ・救急処置と救急体制について ・健康診断の企画・調整 ・健康観察について(感染症情報収集システム報告) ・疾病の管理と予防(災害給付手続きなど) ・学校環境衛生に関する事(環境衛生検査等)	②保健教育(保健指導)に関する事 ③健康相談に関する事	
	教育相談	①教育相談に関する事 ②入学前の中学校との連携(特別支援教育コーディネーターとの連携) ③就学支援係(主)との連携 ④人権教育・ハラスメント防止に関する事 ⑤特別支援教育に関する事(特別支援教育コーディネーターとの連携)		
	コーディネート	①「生徒への特別な支援」についての学級担任へのサポート ②保護者に対する学校窓口機能(教頭と連携) ③外部関係機関との連携調整 ④入学後の中学校との連携〔教育相談係との連携〕 ⑤生徒理解のための職員研修の企画 ⑥インクルーシブ教育システム体制整備事業に関する関連業務		
	給食	①学校給食委員会の開催・運営 ②献立表予定表の作成・発行(調理員との連携) ③給食室の衛生に関する事 ④喫食予定数の確定・報告、喫食実績数の管理	⑤給食関係の書類の確認・保管・管理 ⑥給食費の予算計画・執行・会計	
通級担当	主	①通級による指導の企画運営および授業計画 ②対象生徒の調査 ③特別支援教育室との連絡調整 ④校内への実践報告	⑤個別の指導計画の作成と評価 ⑥県への報告 ⑦時間割係と調整 ⑧通級に関する学校見学等の対応	
	副	①通級授業のST ②通級に関する取扱金関係・実習費の執行	③個別の指導の作成と評価(副) ④教材の印刷補充等	
学年会	世話係	①生徒情報交換会の企画 ②校内の生徒表彰に関する事 ③外部団体からの表彰に関する事	④LHR計画	
	A組	通級担当(副) 環境整備	学年レクの企画・運営	
	B組	生徒会(主) 保健主事・部活動		
	C組	図書、卒業アルバム作成		
商業科	学科主任	①商業科予算計画・執行 ②商業科主催学校行事の運営 ③夏季集中(商業科目)の企画・運営	④資格・検定・表彰(沖商研)等に関する事 ⑤県商業教育研究会に関する事 ⑥商工祭(3年に一度)の企画運営	

分掌名	係	分 掌 内 容	担 当
事 務 部	総括・財産	①総括、企画、運営、渉外等に関する事項 ②出納事務に関する事項（資金前渡職員） ③公有財産に関する事項・整理・保管等 ④借受台帳・使用許可台帳の登録および整理保管 ⑤産業教育振興施設台帳の登録および整理保管（設備台帳は歳出係作成）	⑥文化観光スポーツ部県立学校開放事業関係
	歳出（全日） 施設	①歳出予算の要求調整・令達予算執行計画および執行(人件費および旅費は除く) ②契約に関する事務 ③支出書類の検査および支払い事務 ④予算および歳出等に関わる統計調査等の作成 ⑤施設（校地・校舎工作物）等の修繕 ⑥備品台帳の登録および整理保管 ⑦一般備品・産振備品・理科備品等の購入計画 ⑧一般備品・産振備品・理科備品等の廃棄続き ⑨産振施設台帳・理科振興備品台帳・家庭科備品台帳等の登録・整理保管（施設台帳は事務長作成） ⑩物品等の売買契約・廃棄物処分契約に関する事項	⑪消耗品の購入計画・受入れ・払出し ⑫備品の修理および購入計画・受入れ・払出し ⑬歳出証拠書類の整理、製本 ⑭歳出・施設等の諸予算要求等の作成 ⑮その他事務長の指示する事項
	庶務・歳入（全日）	①文書の受付・回覧・配布・発送および整理保管 ②公文書・公報・諸法規等の整理保管 ③卒業台帳の保管 ④郵便切手の受払整理・保管 ⑤学校取扱金(校納金)未納者を各担当へ情報提供 ⑥学校施設の使用許可・使用料に関する事 ⑦学校施設の使用料の納付および教員住宅の入居料に関する事項 ⑧文化観光スポーツ部県立学校開放事業関係 ⑨高等学校等就学支援金等に関する事項 ⑩諸調査統計表の作成	⑪証明書の発行・受付願書の整理保管 ⑫文書廃棄台帳の整理保管 ⑬現金出納簿の整理 ⑭その他事務長の指示する事項
	人事・給与・福利厚生	①職員の採用・退職等身分の異動に関する事項 ②職員の履歴書の整理保管移管に関する事 ③職員の昇給・昇格等に関する事項 ④給与・諸手当の認定、支払いに関する事 ⑤年末調整等（税金・保険料等）に関する事項 ⑥給与・報酬関係の報告および諸調査統計表の作成 ⑦公立学校共済組合に関する諸手続き、請求に関する事項（短期給付、長期給付、人間ドック等）	⑧会計年度任用職員の任用等に関する事項 ⑨会計年度任用職員の報酬等の支払いに関する事 ⑩会計年度任用職員の社会保険・雇用保険等に関する事 ⑪その他事務長の指示する事項
	歳出歳入（定時） 旅費・服務	①歳出予算の要求調整・令達予算執行計画および執行(人件費は除く) ②契約に関する事務（給食調理業務・プロパンガス等） ③支出書類の検査および支払い事務 ④予算および歳出等に関わる統計調査等の作成 ⑤物品等の売買契約・廃棄物処分契約に関する事項 ⑥消耗品、備品の修理・購入計画・受入れ・払出し ⑦高等学校等就学支援金等に関する事項 ⑧夜食費補助等に関する事項 ⑨旅費の請求書作成と支払い	⑩旅費に係る諸調査報告書作成 ⑪公務自家用車届けの整理保管 ⑫卒業台帳の保管 ⑬証明書の発行・受付願書の整理保管 ⑭出勤簿・服務諸届等の整理保管 ⑮その他事務長の指示する事項
	司書	①図書関係の庶務的事務 ②図書館の管理・館内の整理整頓 ③図書視聴覚部との連携 ④その他管理者の指示する事項	
	用務員	①来客の接待、湯茶室の整理整頓 ②事務室周辺、校長室、印刷室の清掃、整理整頓 ③印刷・製本等の仕事 ④環境整備部や全日制用務員との連携 ⑤その他管理者の指示する事項	
	事務補助	①就学支援金関係、奨学のための給付金関係 ②各種資料作成、書類整理、製本等 ③窓口・電話対応・管理者が指示する業務	

[6]各種委員会

1. 特設委員会

委員会	委員(◎は委員長)	主な任務
定時制教育改革委員会		今後の定時制教育の在り方についての研究

2. 委員会

委員会	委員(◎は委員長)	主な任務
内規検討委員会		① 内規の見直し及び工夫改善についての研究・整備 ② 職員必携(内規)の編集・発行
教育課程・単位検討・基礎学力対策委員会		① 教育課程の編成、改善に関する研究と改善工夫の推進 ② 転編入時の単位の読み替えや増加単位制度の単位認定(実務代替) ③ 基礎学力の向上に向けた取組の研究及び計画の立案
不登校・中途退学対策・就学支援委員会		① 長期欠席者や中途退学につながる生徒の状況把握 ② 学年会と連携しての対策に関する事
給食委員会		① 学校給食の在り方並びに献立等の工夫改善 ② 食育教育の推進
進路対策委員会 (就職・進学委員会・ キャリア教育対策委員会)		① 就職や進学に関する情報の提供 ② 進路の決定に関する指導の改善 ③ 推薦等の審議及び職員会議への提案 ④ キャリア教育・職業教育の推進と充実に向けた研究 ⑤ 「卒業のためのガイドブック」の編集・発行
生徒指導委員会		① 生徒指導に関する事項についての研究 ② 問題行動への指導方法の計画、実施、評価、提案 ③ 交通安全指導の計画と実施
学校保健委員会		生徒の健康の問題を研究協議し、健康づくりを推進
衛生委員会		① 快適な職場づくりに関する事 ② 職員の健康に関する事 ③ セクハラ、パワハラに関する事
いじめ防止対策・人権委員会		① 人権教育の推進に関する事 ② コンプライアンスに関する事
特別支援教育委員会		特別支援教育に関する事。
図書選定委員会		① 図書選定及び予算に関する事(全日と連携) ② 生徒図書委員会の活動補佐 ③ 卒業文集「葦」の編集・発行の推進
表彰者推薦委員会		① 各種被表彰者の推薦に関する事。
学校取扱金・指定物品検討委員会		学校取扱金、指定物品、団体取扱金についての検討
入試企画委員会		入試に関する計画・検討
全定交流		全定職員の勤務の交流に関する事項
マスタープラン		施設、設備の永年計画に関する事項
校務分掌検討委員会		① 校務分掌割振事項 ② 校務分掌検討事項
情報処理推進		① 校内LAN等の推進 ② インターネットに関する事 ③ ホームページ更新に関する事

〔7〕教育課程表

1. 令和4年度入学生 商業科 教育課程表 沖縄県立八重山商工高等学校 定時制課程

共・専・ 総	教科	必履 修科目	学年・類型等		1年次 (R4)	2年次 (R5)	3年次 (R6)	4年次 (R7)	増加 単位	各教科の 単位数 合計	備 考 (必履修科目)
			科目	標準単位数							
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 (共 通 教 科 ・ 科 目)	国 語	◎ 現 代 の 国 語	2	2						6~8	現代の国語(1年) & 言語文化 (2年) 合わせて 4単位
		◎ 言 語 文 化	2		2						
		◎ 国 語 表 現	4			2	2				
	地 歴	◎ 歴 史 総 合	2			2				4	歴史総合 2単位 地理総合 2単位
		◎ 地 理 総 合	2		2						
	公 民	◎ 公 共	2	2						2~4	公共 2単位
		◎ 政 治 経 済	2				2				
	数 学	◎ 数 学 I	3	2	2					4~6	数学 I 4単位 (分割履修)
		◎ 数 学 A	2				2				
	理 科	◎ 科 学 と 人 間 生 活	2		2					4~6	科学と人間生活 2単位 及び 基礎がつく 1科目 2単位
		◎ 化 学 基 礎	2				2				
		◎ 生 物 基 礎	2			2					
	保 健 体 育	◎ 体 育	7~8	2	2	4				8	体育 7単位
		◎ 保 健	2	1	1					2	保健 2単位
	芸 術	◎ 音 楽 I	2	②						4	音楽 I か 美術 I 2単位
		◎ 音 楽 II	2			②					
		◎ 美 術 I	2	②							
		◎ 美 術 II	2			②					
	外 国 語	◎ 英 語 コミュニケーション I	2	2						6~8	英語コミュニケーション I 2単位
◎ 英 語 コミュニケーション II		3		2	2						
◎ 論 理 ・ 表 現 I		2				2					
家 庭	◎ 家 庭 基 礎	2		2					2	家庭基礎 2単位	
情 報	◎ 情 報 I	2								情報処理で代替	
教 養	◎ ベ ー シ ャ ッ ク	学設	2						2~3	夏季集中授業	
	◎ 郷 土 探 究	学設						①			
校 外 学 修	◎ 学 校 外 学 修	1~3							(3)		
	◎ 社 会 体 験 活 動	1~3							(3)		
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目 (専 門 教 科 ・ 科 目)	商 業	◎ ビジネス基礎	2~6	3						29~40	ビジネス基礎 3単位 課題研究 3単位 情報処理 2単位 専門科目 25単位以上 (外国語等より 5単位まで 含められる) 夏季集中授業
		◎ 課 題 研 究	2~6		2	2					
		◎ 総 合 実 践	2~6			4					
		◎ ビジネス・コミュニケーション	2~6		3						
		◎ マーケティング	2~6		②						
		◎ 商品開発と流通	2~6				2				
		◎ 財務会計 I	2~6				2				
		◎ ビジネス法規	2~6			2					
		◎ 簿 記	2~6	4	②						
		◎ 情 報 処 理	2~6	2	2	2					
		◎ ネットワーク活用	2~6				2				
		◎ 販 売 実 習	学設				2				
		◎ 情 報 活 用	学設						①~③		
通 級 指 導	自 立 活 動	◎ ソーシャルスキル・トレーニング	学設	2	2	2	2		0~21	通級設定科目	
		◎ アサーション・トレーニング	学設	2	2	2	2				
		◎ ジョブ・トレーニング	学設	2	2	2	2				
共通教科・科目単位数			合計	15	15	14	0~10	0~1	43~54		
専門教科・科目単位数			合計	9	9	10	0~8	0~3	29~40		
総合的な探究の時間			3~6	課題研究で代替							
単 位 数			小計	24	24	24	0~18	0~4	72~94		
特別活動			ホームルーム活動	1	1	1	1		3~4		
単 位 数 総 合 計				25	25	25	0~19	0~4	75~98		

※4年次に置かれている科目は、全て履修するものではありません。卒業単位に応じて履修する。

- ※増加単位 ①夏季集中授業の学校設定科目「情報活用」は、4年間で1~3単位修得可能(2~4学年対象)
②夏季集中授業の学校設定科目「郷土探究」は、年間1単位、在学中履修は1回限り(全学年対象)

※校外学修・実務代替・技能審査による増加単位、高卒認定による単位認定をする。

※自立活動は通級認定を受けた者が選択可能で、必履修科目以外の選択科目と替える事が望ましい。
なお、校外学修については、学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を満たすものを本校の科目(学校外学修, 社会体験活動)の履修として認定する。

2. 令和5年度入学生 商業科 教育課程表

沖縄県立八重山商工高等学校 定時制課程

共・専・ 科	教科	必修 修科目 目	学年・類型等		1年次 (R5)	2年次 (R6)	3年次 (R7)	4年次 (R8)	増加 単位	各教科の 単位数 合計	備 考 (必修科目)
			科目	標準単位数							
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 (共 通 教 科 ・ 科 目)	国 語	◎ 現 代 の 国 語	2	2						6~8	現代の国語(1年) 言語文化(2年) の2科目
		◎ 言 語 文 化	2		2						
		◎ 国 語 表 現	4			2	2				
	地 歴	◎ 歴 史 総 合	2			2				4	歴史総合 2単位 地理総合 2単位
		◎ 地 理 総 合	2		2						
	公 民	◎ 公 共	2	2						2~4	公共 2単位
		◎ 政 治 経 済	2					2			
	数 学	◎ 数 学 I	3		2	2				4~6	数学 I 4単位 (分割履修)
		◎ 数 学 A	2					2			
	理 科	◎ 科 学 と 人 間 生 活	2	2						4~6	科学と人間生活 2単位 及び 基礎がつく1科目 2単位
		◎ 化 学 基 礎	2					2			
		◎ 生 物 基 礎	2		2						
	保 健 体 育	◎ 体 育	7~8	2	2	2	2			8~10	体育 8単位 3年間で卒業を目指す生徒が登録
		※ 体 育				2					
		◎ 保 健	2	2							
	芸 術	◎ 音 楽 I	2	2						4	音楽 I 2単位
		◎ 音 楽 II	2			2					
	外 国 語	◎ 英 語 コミュニケーション I	3	2						6~8	英語コミュニケーション I 2単位
		◎ 英 語 コミュニケーション II	4		2	2					
		◎ 論 理 ・ 表 現 I	2				2				
家 庭	◎ 家 庭 基 礎	2		2					2	家庭基礎 2単位	
情 報	◎ 情 報 I	2								情報処理で代替	
教 養	◎ ベーシック	学設2	2						2~3	夏季集中授業	
	◎ 郷土探究	学設1						①			
校 外 学 修	◎ 学 校 外 学 修	1~3	学校 外におけ						(3)		
	◎ 社 会 体 験 活 動	1~3							(3)		
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	商 業	◎ ビジネス基礎	2~6	2	2				29~40	ビジネス基礎 3単位 課題研究 3単位 情報処理 2単位 専門科目 25単位以上 (外国語等より 5単位まで 含められる)	
		◎ 課 題 研 究	2~6		2	2					
		◎ 総 合 実 践	2~6			4					
		◎ ビジネス・コミュニケーション	2~6		2						
		◎ マーケティング	2~6		②						
		◎ 商 品 開 発 と 流 通	2~6				2				
		◎ 財 務 会 計 I	2~6				2				
		◎ ビジネス法規	2~6			2					
		◎ 簿 記	2~6	4	②						
		◎ 情 報 処 理	2~6	2	2	2					
		◎ ネットワーク活用	2~6				2				
		◎ 販 売 実 習	学設				2				
◎ 情 報 活 用	学設						①~③				
通 級 指 導	自 立 活 動	◎ ソーシャルスキル・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2		0~21	通級設定科目	
		◎ アサーション・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2				
		◎ ジョブ・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2				
共通教科・科目単位数			合計	16	14	14	0~12	0~1	44~57		
専門教科・科目単位数			合計	8	10	10	0~8	0~3	28~39		
総合的な探究の時間			3~6	課題研究で代替							
単 位 数			小計	24	24	24	0~20	0~4	72~96		
特 別 活 動			ホームルーム活動			1	1	1	1	3~4	
単 位 数 総 合 計				25	25	25	0~21	0~4	75~100		

※4年次に置かれている科目は、全て履修するものではありません。卒業単位に応じて履修する。

※増加単位

- ①夏季集中授業の学校設定科目「情報活用」は、4年間で1~3単位修得可能(2~4学年対象)
- ②夏季集中授業の学校設定科目「郷土探究」は、年間1単位、在学中履修は1回限り(全学年対象)

※校外学修・実務代替・技能審査による増加単位、高卒認定による単位認定をする。

なお、校外学修については、学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を満たすものを本校の科目(学校外学修、社会体験活動)の履修として認定する。

※自立活動は通級認定を受けた者が選択可能で、必修科目以外の選択科目と替える事が望ましい。

3. 令和6年度入学生 商業科 教育課程表 沖縄県立八重山商工高等学校 定時制課程

共・専・ 総	教科	必修 修科目	学年・類型等		1年次 (R6)	2年次 (R7)	3年次 (R8)	4年次 (R9)	増加 単位	各教科の 単位数 合計	備考 (必履修科目)
			科目	標準単位数							
各学科に共通する各教科・科目 (共通教科・科目)	国語	◎	現代の国語	2	2					6~8	現代の国語(1年) 言語文化(2年) の2科目
		◎	言語文化	2		2					
			国語表現	4			2	2			
	地歴	◎	歴史総合	2			2			4	歴史総合 2単位 地理総合 2単位
		◎	地理総合	2		2					
	公民	◎	公共	2	2					2~4	公共 2単位
			政治経済	2				2			
	数学	◎	数学I	3		2	2			4~6	数学I 4単位 (分割履修)
			数学A	2				2			
	理科	◎	科学と人間生活	2	2					4~6	科学と人間生活 2単位 及び 基礎がつく1科目 2単位
		◎	化学基礎	2				2			
		◎	生物基礎	2		2					
	保健体育	◎	体育	7~8	2	2	2	2		8~10	体育 8単位 3年間で卒業を目指す生徒が登録
		※	体育				2				
		◎	保健	2	2					2	保健 2単位
	芸術	◎	音楽I	2	2					4	音楽I 2単位
			音楽II	2			2				
	外国語	◎	英語コミュニケーションI	3	2					6~8	英語コミュニケーションI 2単位
			英語コミュニケーションII	4		2	2				
			論理・表現I	2				2			
家庭	◎	家庭基礎	2		2				2	家庭基礎 2単位	
情報	◎	情報I	2							情報処理で代替	
教養		ベシック	学設2	2					2~3	夏季集中授業	
		郷土探究	学設1					①			
校外学修		学校外学修	1~3		学校外におけ					(3)	
		社会体験活動	1~3							(3)	
主として専門学科において開設される各教科・科目 (専門教科・科目)	商業	◎	ビジネス基礎	2~6	2	2				29~40	ビジネス基礎 3単位 課題研究 3単位 情報処理 2単位 専門科目 25単位以上 〔外国語等より 5単位まで 含まれる〕
		◎	課題研究	2~6		2	2				
			総合実践	2~6			4				
			ビジネス・コミュニケーション	2~6		2					
			マーケティング	2~6		②					
			商品開発と流通	2~6				2			
			財務会計I	2~6				2			
			ビジネス法規	2~6			2				
			簿記	2~6	4	②					
		◎	情報処理	2~6	2	2	2				
			ネットワーク活用	2~6				2			
			販売実習	学設				2			
	情報活用	学設					①~③				
									(3)	夏季集中授業	
通級による指導	自立活動		ソーシャルスキル・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2		0~21	通級設定科目
			アサーション・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2			
			ジョブ・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2			
共通教科・科目単位数			合計	16	14	14	0~12	0~1	44~57		
専門教科・科目単位数			合計	8	10	10	0~8	0~3	28~39		
総合的な探究の時間			3~6				課題研究で代替				
単位数			小計	24	24	24	0~20	0~4	72~96		
特別活動			ホームルーム活動	1	1	1	1		3~4		
単位数総合計				25	25	25	0~21	0~4	75~100		

※4年次に置かれている科目は、全て履修するものではありません。卒業単位に応じて履修する。

※増加単位 ①夏季集中授業の学校設定科目「情報活用」は、4年間で1~3単位修得可能(2~4学年対象)

②夏季集中授業の学校設定科目「郷土探究」は、年間1単位、在学中履修は1回限り(全学年対象)

※校外学修・実務代替・技能審査による増加単位、高卒認定による単位認定をする。

なお、校外学修については、学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を

満たすものを本校の科目(学校外学修、社会体験活動)の履修として認定する。

※自立活動は通級認定を受けた者が選択可能で、必履修科目以外の選択科目と替える事が望ましい。

4. 令和7年度入学生 商業科 教育課程表

沖縄県立八重山商工高等学校 定時制課程

共・専・総	教科	必修科目	学年・類型等		1年次 (R7)	2年次 (R8)	3年次 (R9)	4年次 (R10)	増加 単位	各教科の 単位数 合計	備考 (必修科目)
			科目	標準単位数							
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	◎	現代の国語	2	2					6~8	現代の国語 言語文化 の2科目
		◎	言語文化	2		2					
			国語表現	4			2	2			
	地歴	◎	歴史総合	2			2			4	歴史総合 地理総合
		◎	地理総合	2		2					
	公民	◎	公共	2	2					2~4	公共
			政治経済	2				2			
	数学	◎	数学 I	3		2	2			4~6	数学 I 4単位 (分割履修)
			数学 A	2				2			
	理科	◎	科学と人間生活	2	2					4~6	科学と人間生活 及び 化学基礎または生物基礎から 1科目
		◎	化学基礎	2				2			
		◎	生物基礎	2		2					
	保健体育	◎	体育 7~8	2	2	2	2			8~10	体育 8単位 3年間で卒業を目指す生徒が登録
		※	体育			2					
		◎	保健	2	2						
	芸術	◎	音楽 I	2	2					4	音楽 I
		音楽 II	2			2					
外国語	◎	英語コミュニケーション I	3	2					6~8	英語コミュニケーション I	
		英語コミュニケーション II	4		2	2					
		論理・表現 I	2				2				
家庭	◎	家庭基礎	2		2				2	家庭基礎	
情報	◎	情報 I	2							情報処理で代替	
教養		ベ ー シ ッ ク	学設 2	2					2~3	夏季集中授業	
		郷 土 探 究	学設 1					①			
校外学修		学校外学修	1~3	学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を満たすものを本校の科目の履修として認定する。						(3)	
		社会体験活動	1~3							(3)	
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	商業	◎	ビジネス基礎	2~6	2					29~40	ビジネス基礎 課題研究 情報処理 専門科目 25単位以上 〔外国語等より 5単位まで 含められる〕 夏季集中授業
		◎	課題研究	2~6		2	2				
			総合実践	2~6				4			
			ビジネス・コミュニケーション	2~6	2	2					
			マーケティング	2~6		④					
			商品開発と流通	2~6				2			
			財務会計 I	2~6				2			
			ビジネス法規	2~6			2				
		◎	簿記	2~6	2	④					
		◎	情報処理	2~6	2	2	2				
			ネットワーク活用	2~6				2			
			販売実習	学設				2			
	情報活用	学設					①~③				
通級による指導	自立活動		ソーシャルスキル・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2		0~21	通級設定科目
			アサーション・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2			
			ジョブ・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2			
共通教科・科目単位数			合計	16	14	14	0~12	0~1	44~57		
専門教科・科目単位数			合計	8	10	10	0~8	0~3	28~39		
総合的な探究の時間			3~6	課題研究で代替							
単位数			小計	24	24	24	0~20	0~4	72~96		
特別活動			ホームルーム活動		1	1	1	1		3~4	
単位数			総合計	25	25	25	0~21	0~4	75~100		

※4年次に置かれている科目は、全て履修するものではありません。卒業単位に応じて履修する。

※増加単位

①夏季集中授業の学校設定科目「情報活用」は、4年間で1~3単位履修可能（2~4学年対象）

②夏季集中授業の学校設定科目「郷土探究」は、年間1単位、在学中履修は1回限り（全学年対象）

※校外学修・実務代替・技能審査による増加単位、高卒認定による単位認定をする。

なお、校外学修については、学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を

満たすものを本校の科目(学校外学修, 社会体験活動)の履修として認定する。

※自立活動は通級認定を受けた者が選択可能で、必修科目以外の選択科目と替える事が望ましい。

5. 令和7年度全体

商業科 教育課程表

沖縄県立八重山商工高等学校 定時制課程

共・専・総	教科	必修科目	学年・類型等		1年次 (R7)	2年次 (R6)	3年次 (R5)	4年次 (R4)	増加 単位	各教科の 単位数 合計	備考 (必修科目)		
			科目	標準単位数									
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	◎	現代の国語	2	2					6~8	現代の国語 言語文化 の2科目		
		◎	言語文化	2		2							
			国語表現	4			2	2					
	地歴	◎	歴史総合	2			2			4	歴史総合 地理総合		
		◎	地理総合	2		2							
	公民	◎	公共	2	2					2~4	公共		
			政治経済	2				2					
	数学	◎	数学 I	3		2	2			4~6	数学 I 4単位 (分割履修)		
			数学 A	2				2					
	理科	◎	科学と人間生活	2	2					4~6	科学と人間生活 及び 化学基礎または生物基礎から 1科目		
		◎	化学基礎	2				2					
		◎	生物基礎	2		2							
	保健体育	◎	体育 7~8	2	2	2				8	体育 8単位 3年間で卒業を目指す生徒が登録		
		※	体育				2						
		◎	保健	2	2							2	保健
	芸術	◎	音楽 I	2	2					4	音楽 I		
			音楽 II	2			2						
	外国語	◎	英語コミュニケーション I	3	2					6~8	英語コミュニケーション I		
		英語コミュニケーション II	4		2	2							
		論理・表現 I	2				2						
家庭	◎	家庭基礎	2		2				2	家庭基礎			
情報	◎	情報 I	2							情報処理で代替			
教養		ベ ー シ ッ ク	学設 2	2					2~3	夏季集中授業			
		郷 土 探 究	学設 1					①					
校外学修		学校外学修	1~3	学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を満たすものを本校の科目の履修として認定する。						(3)			
		社会体験活動	1~3							(3)			
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	商業	◎	ビジネス基礎	2~6	2	2				29~40	ビジネス基礎 課題研究 情報処理 専門科目 25単位以上 〔外国語等より 5単位まで 含められる〕 夏季集中授業		
		◎	課題研究	2~6		2	2						
			総合実践	2~6				4					
			ビジネス・コミュニケーション	2~6	2	2							
			マーケティング	2~6		②							
			商品開発と流通	2~6				2					
			財務会計 I	2~6				2					
			ビジネス法規	2~6			2						
		◎	簿記	2~6	2	②							
		◎	情報処理	2~6	2	2	2						
			ネットワーク活用	2~6				2					
			販売実習	学設				2					
	情報活用	学設					①~③						
通級による指導	自立活動		ソーシャルスキル・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2		0~21	通級設定科目		
			アサーション・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2					
			ジョブ・トレーニング	学設1~2	2	2	2	2					
共通教科・科目単位数				合計	16	14	14	0~10	0~1	44~57			
専門教科・科目単位数				合計	8	10	10	0~8	0~3	28~39			
総合的な探究の時間				3~6	課題研究で代替								
単位数				小計	24	24	24	0~18	0~4	72~96			
特別活動				ホームルーム活動				1	1	1	1	3~4	
単位数				総合計	25	25	25	0~19	0~4	75~100			

※4年次に置かれている科目は、全て履修するものではありません。卒業単位に応じて履修する。
 ※増加単位
 ①夏季集中授業の学校設定科目「情報活用」は、4年間で1~3単位履修可能（2~4学年対象）
 ②夏季集中授業の学校設定科目「郷土探究」は、年間1単位、在学中履修は1回限り（全学年対象）
 ※校外学修・実務代替・技能審査による増加単位、高卒認定による単位認定をする。
 なお、校外学修については、学校外における関わった活動で、校外における学修として一定の要件を満たすものを本校の科目(学校外学修、社会体験活動)の履修として認定する。
 ※自立活動は通級認定を受けた者が選択可能で、必修科目以外の選択科目と替える事が望ましい。

[8]令和7年度 使用教科書一覧

年次	科目	発行者の略称	教科書の記号・番号	書名
1年次科目	現代の国語	50 大修館	現国 707	新編 現代の国語
	公共	183 第一	公共 711	高等学校 新公共
	科学と人間生活	183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活
	保健	183 第一	保体 703	高等学校 保健体育 Textbook Activity
	保健	183 第一	保体 704	高等学校 保健体育Activity
	音楽 I	27 教芸	音 I 703	MOUSA1
	英語コミュニケーション I	9 開隆堂	C1 704	Amity English communication I
	ビジネス基礎	7 実教	商業 701	ビジネス基礎
	ビジネス・コミュニケーション	7 実教	商業 704	ビジネス・コミュニケーション
	簿記	7 実教	商業 709	新簿記
情報処理	7 実教	商業 715	最新情報処理 Advnced Computing	
2年次科目	言語文化	50 大修館	言語文化 706	言語文化
	地理総合	183 第一	地理総 706	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる
	生物基礎	183 第一	生基 711	高等学校 新生物基礎
	数学 I	104 教研	数 I 716	新 高校の数学 I
	英語コミュニケーション II	9 開隆堂	CII 704	Amity English communication II
	家庭基礎	2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造
	ビジネス基礎	7 実教	商業 701	ビジネス基礎
	ビジネス・コミュニケーション	7 実教	商業 704	ビジネス・コミュニケーション
	マーケティング	190 東法	商業 719	マーケティング 新訂版
	簿記	7 実教	商業 709	新簿記 新訂版
情報処理	7 実教	商業 715	最新情報処理 Advnced Computing	
3年次科目	国語表現	17 教育出版	国表701	国語表現
	歴史総合	183 第一	歴総 711	高等学校 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来
	音楽 II	27 教芸	音II 703	MOUSA2
	英語コミュニケーション II	9 開隆堂	CII 704	Amity English communication II
	ビジネス法規	190 東法	商業 741	ビジネス法規
	情報処理	7 実教	商業 715	最新情報処理 Advnced Computing
4年次科目	国語表現	17 教育出版	国表701	国語表現
	政治・経済	183 第一	政経 706	高等学校 新政治・経済
	新高校の数学A	104 教研	数A 716	新 高校の数学A
	化学基礎	183 第一	化基 712	高等学校 新化学基礎
	英語会話	104 教研	論 I 711	EARTHRISE English Logic and Express I Standard
	商品開発と流通	7 実教	商業732	商品開発と流通
	ネットワーク活用	7 実教	商業749	ネットワーク活用

[9] 令和7年度 技能審査種類・対応科目および増加単位一覧

	技能審査種類	増加水準	主催団体	対応科目	増加単位
1	簿記検定試験	1級	日本商工会議所	簿記、財務会計	3単位
		2級		簿記、財務会計	2単位
		3級		簿記、財務会計	1単位
2	ITパスポート		独立行政法人情報処理推進機構 情報処理技術者試験センター	情報処理、課題研究	3単位
3	ビジネス文書実務検定試験	1級	全国商業高等学校協会	情報処理、課題研究	2単位
		2級		情報処理、課題研究	1単位
4	簿記実務検定試験	1級	全国商業高等学校協会	簿記、課題研究	2単位
		2級		簿記、財務会計	1単位
5	情報処理検定試験	1級	全国商業高等学校協会	情報処理、課題研究	2単位
		2級		情報処理、課題研究	1単位
6	ビジネス実務検定試験	1級	全国商業高等学校協会	ビジネス基礎、課題研究	2単位
		2級		ビジネス基礎、課題研究	1単位
7	英語検定試験	1級	全国商業高等学校協会	英語コミュニケーションI・II、論理・表現I、ビジネス基礎	2単位
		2級		英語コミュニケーションI・II、論理・表現I、ビジネス基礎	1単位
8	商業経済検定	1級	全国商業高等学校協会	ビジネス基礎、ビジネス法規、課題研究	2単位
		2級		ビジネス基礎、ビジネス法規、課題研究	1単位
9	簿記能力検定試験	1級	全国経理教育協会	簿記、課題研究	2単位
		2級(商簿)		簿記、課題研究	1単位
10	電卓計算検定能力試験	1級	全国経理教育協会	ビジネス基礎、課題研究	2単位
11	電卓技能検定試験	1級	日本電卓検定協会	ビジネス基礎、課題研究、ビジ初コミュニケーション	2単位
		2級		ビジネス基礎、課題研究、ビジ初コミュニケーション	1単位
12	日本漢字能力検定	2級	日本漢字能力検定協会	現代の国語、言語文化、国語表現	2単位
		準2級		現代の国語、言語文化、国語表現	1単位
13	実用英語技能検定	2級	日本英語検定協会	英語コミュニケーションI・II、論理・表現I、ビジネス基礎	3単位
		準2級		英語コミュニケーションI・II、論理・表現I、ビジネス基礎	2単位
		3級		英語コミュニケーションI・II、論理・表現I、ビジネス基礎	1単位
14	秘書技能検定	2級	実務技能検定協会	ビジネス基礎、総合実践、課題研究、ビジ初コミュニケーション	2単位
		3級		ビジネス基礎、総合実践、課題研究、ビジ初コミュニケーション	1単位
15	ニュース時事能力検定 〔日本ニュース時事能力検定〕	準2級	特定非営利活動法人 日本ニュース時事能力検定協会	政治経済、公共	2単位
16	危険物取扱者試験	乙種 1類～6類	一般財団法人 消防試験研究センター	科学と人間生活、化学基礎、課題研究、総合実践	1単位
17	実用数学技能検定	準2級	日本数学	数学I、数学A	2単位

※同一検定において段階的に上級検定を取得した場合の増加単位は取得級の上限単位となります。

段階的とは 日商簿記3級取得→増加1単位、日商簿記2級取得→上限増加2単位 (3級で1単位増加している場合、1単位の増加になる)

[10] 生徒の実態調査

令和7年4月1日現在

1. 令和7年度在籍表(※()は休学者数で内数)

	A組	B組	C組	合計
男	11(1)	12(1)	10	33(2)
女	13	10	5	28
計	24(1)	22(1)	15	61(2)

2. 出身中学校調べ(休学者含む)

	石垣	石垣第二	大浜	伊原間	白保	名蔵	富野	県外	合計
A組	8	7	7	0	0	1	1	0	24
B組	7	4	10	0	1	0	0	0	22
C組	8	5	0	1	0	0	0	1	15
計	23	16	17	1	1	1	1	1	61

3. 住居調べ(休学者除く)

	自宅	学寮	その他	合計
A組	24	0	0	24
B組	22	0	0	22
C組	15	0	0	15
計	61	0	0	61

4. 通学方法(休学生除く)

複数回答可

	徒歩	バス	自転車	原付・バイク	自動車	車両送迎
A組	1	0	15	0	0	6
B組	10	3	12	0	0	7
C組	3	1	11	0	2	3
計	14	4	38	0	2	16

年度別卒業生数

期別	年 度	男	女	計	年度 合計	期別	年 度	男	女	計	年度 合計		
1	昭和44年(1969)	10	22	32	32	30	平成10年 (1998)	前期	1	0	1	25	
							後期	10	14	24			
2	昭和45年(1970)	9	24	33	33	31	平成11年 (1999)	前期	2	5	7	26	
							後期	5	14	19			
3	昭和46年(1971)	9	29	38	38	32	平成12年 (2000)	前期	1	3	4	23	
							後期	11	8	19			
4	昭和47年(1972)	13	30	43	43	33	平成13年 (2001)	前期	0	0	0	20	
							後期	11	9	20			
5	昭和48年(1973)	11	33	44	44	34	平成14年 (2002)	前期	0	0	0	12	
							後期	12	0	12			
6	昭和49年(1974)	16	22	38	38	35	平成15年 (2003)	前期	2	0	2	13	
							後期	4	7	11			
7	昭和50年(1975)	9	27	36	36	36	平成16年 (2004)	前期	1	1	2	4	
							後期	1	1	2			
8	昭和51年(1976)	12	13	25	25	37	平成17年 (2005)	前期	0	2	2	15	
							後期	5	8	13			
9	昭和52年(1977)	7	24	31	31	38	平成18年 (2006)	前期	1	1	2	14	
							後期	3	9	12			
10	昭和53年(1978)	13	19	32	32	39	平成19年 (2007)	前期	0	1	1	7	
							後期	3	3	6			
11	昭和54年(1979)	4	13	17	17	40	平成20年 (2008)	前期	0	1	1	12	
							後期	8	3	11			
12	昭和55年(1980)	7	14	21	21	41	平成21年 (2009)	前期	2	0	2	9	
							後期	3	4	7			
13	昭和56年(1981)	10	9	19	19	42	平成22年 (2010)	前期	1	0	1	14	
							後期	7	6	13			
14	昭和57年(1982)	10	6	16	16	43	平成23年 (2011)	前期	1	2	3	9	
							後期	3	3	6			
15	昭和58年(1983)	7	10	17	17	44	平成24年 (2012)	前期	0	6	6	12	
							後期	4	2	6			
16	昭和59年(1984)	5	1	6	6	45	平成25年 (2013)	前期	1	1	2	15	
							後期	11	2	13			
17	昭和60年(1985)	6	6	12	12	46	平成26年 (2014)	前期	0	0	0	6	
							後期	4	2	6			
18	昭和61年(1986)	7	4	11	11	47	平成27年 (2015)	前期	0	0	0	15	
							後期	6	9	15			
19	昭和62年(1987)	7	6	13	13	48	平成28年 (2016)	前期	2	1	3	11	
							後期	4	4	8			
20	昭和63年(1988)	2	5	7	7	49	平成29年 (2017)	前期	1	0	1	8	
							後期	2	5	7			
21	平成元年(1989)	4	1	5	5	50	平成30年 (2018)	前期	1	0	1	18	
							後期	11	6	17			
22	平成2年(1990)	5	6	11	11	51	令和元年 (2019)	前期	1	0	1	15	
							後期	8	6	14			
23	平成3年 (1991)	前期	1	1	2	19	52	令和2年 (2020)	前期	1	0	1	18
		後期	8	9	17			後期	11	6	17		
24	平成4年 (1992)	前期	5	0	5	25	53	令和3年 (2021)	前期	0	0	0	9
		後期	14	6	20			後期	6	3	9		
25	平成5年 (1993)	前期	2	0	2	30	54	令和4年 (2022)	前期	0	0	0	10
		後期	15	13	28			後期	4	6	10		
26	平成6年 (1994)	前期	0	0	0	27	55	令和5年 (2023)	前期	0	0	0	11
		後期	11	16	27			後期	5	6	11		
27	平成7年 (1995)	前期	3	0	3	32	56	令和6年 (2024)	前期	0	0	0	8
		後期	14	15	29			後期	7	1	8		
28	平成8年 (1996)	前期	1	1	2	34							
		後期	8	24	32								
29	平成9年 (1997)	前期	2	1	3	38							
		後期	14	21	35								
合 計									469	602	1071		

※平成2年(1990)年度より単位制へ移行、それに伴い平成3年(1991)年度より前・後期卒業生となる。

〔11〕 進路指導状況

1. 令和7年度（2025年） 進路関係年間活動計画

- (1) 進路希望・就労実態調査・・・・・・・・・・ 4月・9月・1月
- (2) 全学年進路指導室オリエンテーション（3年）・・・・ 4月
- (3) キャリア形成セミナー（1年）・・・・・・・・・・ 6月
- (4) 就職対策セミナー（3年）・・・・・・・・・・ 6月
- (5) 就職活動準備コース支援期ガイダンス（3年）・・・・ 7月
- (6) 進路個人面談（進路指導部との面談等）・・・・年間を通して随時
- (7) 1・2年生進路室オリエンテーション・・・・・・・・ 2月
- (8) 1・2年生就職ガイダンス・・・・・・・・・・ 2月
- (9) キャリアパスポートの取り組み・・・・・・・・年間を通して随時

2. 卒業生の進路状況

令和7年度【卒業生合計8名】

進路先		決定者		
		男	女	計
就職	県内	2	0	2
	県外	1	0	1
	就職計	3	0	3
進学	県内	1	1	2
	県外	1	0	1
	進学計	2	1	3
就職進学（県外）		0	0	0
合計		5	1	6
進路未定者		2	0	2

進路決定率
75%
(令和7年3月31日現在)

令和7年3月5日現在の状況詳細

【就職】

- ・海上保安学校（京都）
- ・陸上自衛隊（沖縄）
- ・平井工業（石垣）

【進学】

- ・東京スイーツ&カフェ専門学校パティシエ・カフェ科（東京都）
- ・琉球大学国際地域創造学部夜間コース（沖縄）
- ・ITカレッジ沖縄ゲームクリエイター科（沖縄）

[12] 学校防災計画

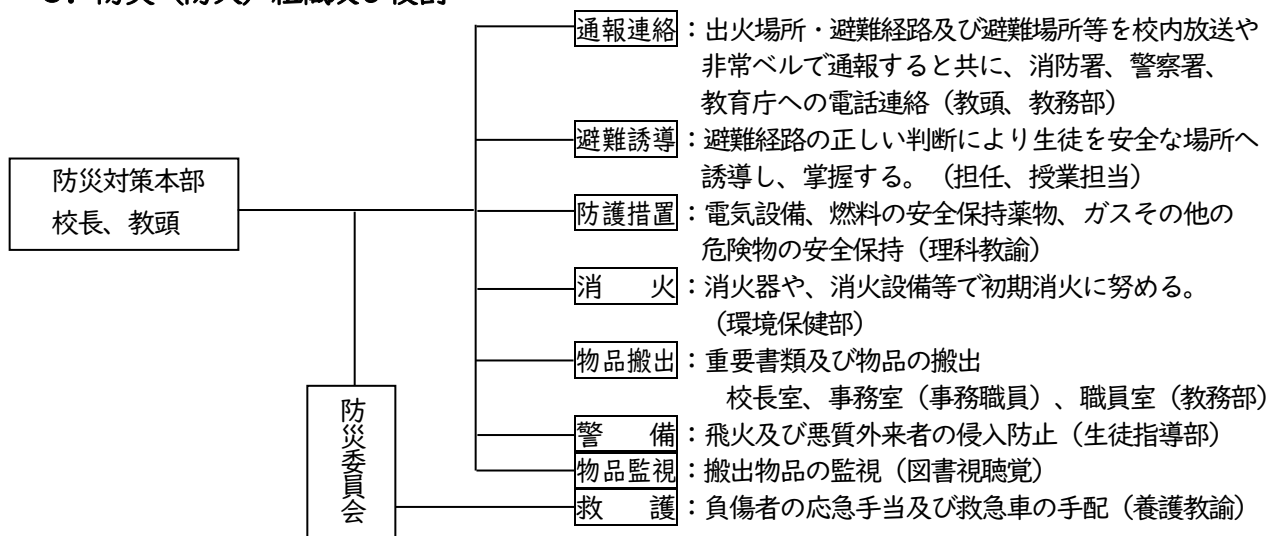
1. 防災対策の基本方針

- ① 防災に対する生徒・職員の認識を深め、災害を未然に防止する。
- ② 火災及びその他の災害発生時における冷静、迅速、適切なる処置ができる組織を確立し、非常事態発生の際は人命尊重を第一にする。
- ③ 学校施設・設備（財産）を保護し、避難と初期消火・防災に重点をおいた防災対策とする。

2. 防災対策

- ① 生徒に対する防災教育を学級で指導徹底する。
- ② 職員は常時厳重なる注意をもって火気の取り扱いにあたり、火災発生防止に努める。
- ③ 施設・設備を定期的に点検し、その保持に努める。
- ④ 防災施設・設備を定期的に点検し、その保持に努める。
- ⑤ 非常事態に対応できるように、避難計画、重要書類及び物品等の整理に日頃から努める。

3. 防災（防火）組織及び役割



4. 火元責任者

棟	場所	責任者
管 理 棟	定 時 職 員 室	
	校 長 室 ・ 事 務 室	
	給 湯 室 ・ 休 憩 室	
A 棟	保 健 室	
	定 時 生 徒 会 室	
	C A I 教 室	
	総 合 実 践 室	
	情 報 処 理 教 室	
	理 科 室 ・ 家 庭 科 室	
	マ ー ケ テ ィ ン グ 室	
B 棟	A 組 ①	
	A 組 ②	
	B 組	
	C 組	
情 報 教 育 棟	情 報 図 書 館	
	視 聴 覚 室	
体 育 施 設	体 育 館	
	プ ー ル 武 道 場	
給 食	給 食 室 ・ 厨 房	

[13] 令和7年度 学校安全計画書（高等学校）

項目		月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点			・安全な通学 ・車両点検	・交通道德の理解	・学校生活での安全	・野外活動での安全 ・交通安全指導	・災害対策 ・校舎内外の安全	・運動の安全	・災害対策 ・安全な行動	・交通安全指導 ・登下校時の安全	・安全な通学	・事故原因と対策	・1年間の安全な生活と反省
学校行事			・始業式/就任式 ・入学式 ・生徒健康診断(身体測定、学校医検診・歯科検診) ・心電図検査 ・衛生委員会 ・情報交換会 ・給食指導 ・車両点検	・新入生歓迎大会 ・PTA総会・授業参加 ・中間考査 ・衛生委員会 ・環境衛生検査 ・ 防災避難訓練Ⅰ ・ 第1回学校保健安全委員会	・胸部X線検査 ・県定通夏季体育大会 ・県定通陸上競技大会 ・衛生委員会 ・環境衛生検査 ・ 健康講話 ・SNS講話 ・交通安全講話	・校内生活体験発表会 ・ 心肺蘇生法講習会 ・前期期末考査 ・夏季休業前全体集会 ・夏季集中授業 ・三者面談 ・職場訪問 ・情報交換会 ・衛生委員会 ・ 薬物乱用防止講話	・夏季休業明け集会 ・前期卒業式 ・後期体験入学 ・学校見学会 ・生徒会役員選挙 ・情報交換会 ・衛生委員会 ・ 第2回学校保健安全委員会	・後期始業式 ・学校見学会 ・衛生委員会 ・調理室衛生検査 ・車両点検 ・親子スポーツ大会	・県定通秋季体育大会 ・県広域避難訓練 ・県定時制リーダー研修会 ・後期中間考査 ・献血教室 ・学校見学会 ・情報交換会 ・衛生委員会 ・ 防災避難訓練Ⅱ	・石垣島駅伝 ・冬季休業前集会 ・ ★性・エイズ教育講話 ・衛生委員会 ・環境衛生検査	・冬季休業明け集会 ・成人者祝賀会 ・卒業生後期期末考査 ・課題研究発表会 ・衛生委員会	・後期期末考査 ・全体清掃 ・教室整備 ・予餞会 ・情報交換会 ・衛生委員会 ・ 第3回学校保健安全委員会	・卒業式 ・教室整備 ・高校入試 ・終了式 ・衛生委員会
安全 全 教 育	教科	体育：運動器具の点検・整備 家基：実習の心得	体育：体育施設の点検・整備 家基：住まいと安全	体育：照明器具の点検・整備	体育：水泳プールの点検・整備 ★家基：子どもの権利（生命の安全教育）	体育：グラウンドの点検・整備	★保健：生涯を通じる健康（生命の安全教育） 家基：実習の心得	体育：運動器具の点検・整備 家基：調理と安全	体育：体育施設の点検・整備	体育：照明器具の点検・整備	体育：グラウンドの点検・整備	体育：修繕・取替え個所等の点検・整備	
	総合的な学習	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	・課題研究代替	
	A組HR	・車両通学許可願の徹底指導	・大型連休中の生活と高校生の交通事故について	・高校生の交通事故について	★夏季休業中の生活と安全について ・就労先訪問での交通安全の協力依頼	・後期に向けて ・防犯火災地震津波について	・車両点検	・緊急時の対処方法の確認	・冬季休業中の生活と安全について	・冬季休業を終えの生活習慣の確立	・高校生活について	・春季休業中の生活と安全について ・全体清掃時の安全見直し	
	B組HR	・車両通学許可願の徹底指導 ・車両点検	・大型連休中の生活と高校生の交通事故について	・高校生の交通事故について	★夏季休業中の生活と安全について ・就労先訪問での交通安全の協力依頼	・後期に向けて ・防犯火災地震津波について	・車両点検	・緊急時の対処方法の確認	・冬季休業中の生活と安全について	・冬季休業を終えの生活習慣の確立	・高校生活について	・春季休業中の生活と安全について ・全体清掃時の安全見直し	
	C・D組HR	・車両通学許可願の徹底指導 ・車両点検	・大型連休中の生活と高校生の交通事故について	・高校生の交通事故について	★夏季休業中の生活と安全について ・就労先訪問	・後期に向けて ・防犯火災地震津波について	・車両点検	・緊急時の対処方法の確認	・冬季休業中の生活と安全について	・冬季休業を終えの生活習慣の確立	・就職休み期間中の生活と安全	・卒業後の交通安全について	
生徒会活動	・新入生対面式	・新入生歓迎大会	・生徒総会	・リーダー研修に向けての準備	・学校保健委員会	・駅伝大会に向けての準備	・駅伝大会に向けての準備	・大望年会	・校内成人式	・予餞会	・卒業式		
安全 管 理	対人管理	学校生活	・通学方法の把握 ・安全計画の設定 ・防火避難体制確立	・授業時の安全確認 ・車両通学願の提出と免許取得状況	・車両通学願の提出と免許取得状況 ・防火避難態勢の徹底、防災訓練	・車両通学願の提出と免許取得状況の把握	・車両通学願の提出と免許取得状況	・防災避難態勢の徹底、防災訓練 ・車両通学願の提出と免許取得状況の把握	・生徒引率の安全確認 ・車両通学願の提出と免許取得状況	・全体清掃時の安全確認 ・車両通学願の提出と免許取得状況	・通学方法安全の確認 ・車両通学願の提出と免許取得状況	・全体清掃時の安全確認 ・車両通学願の提出と免許取得状況	・本年度の事故発生のまとめ ・本年度評価と反省 ・学校安全計画
	対物管理	学校環境	・学校環境の安全点検・整備 ・防火施設点検整備 ・駐輪場整備	・学校環境の安全点検・整備	・学校施設の安全点検と整備 ・水質検査	・学校施設の安全点検と整備	・学校環境の安全点検・整備	・学校施設の安全点検と整備	・学校施設の安全点検と整備（校庭）	・学校環境の安全点検・整備	・学校施設の安全点検と整備	・学校施設の安全点検と整備	・本年度のまとめ ・生徒用机、椅子の点検・交換 ・防火施設の点検・整備
安全確保に関する点検		・危機管理マニュアル職員配布	・学校安全点検	・学校安全点検	・危機管理職員研修 ・心肺蘇生・AED講習	・学校安全点検	・学校安全点検	・学校安全点検	・学校安全点検	・学校安全点検	・学校安全点検	・学校安全点検	・学校安全点検
課外指導 個別指導		・駐輪指導 ・校内巡視	・交通安全講話 ・校内巡視	・車両点検 ・水難事故防止指導 ・校内巡視	・交通安全集会 ・校内巡視	・生徒指導集会 ・駐輪指導 ・校内巡視	・車両点検 ・校内巡視	・生活指導集会 ・校内巡視	・交通安全集会 ・校内巡視	・交通安全指導 ・校内巡視	・卒業予定者交通安全指導 ・校内巡視	・春休み安全指導 ・校内巡視	
PTA等 組織活動		・学警連 ・春の交通安全運動 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・PTA総会 ・ 学校保健委員会 ・交通安全指導者連絡協議会	・学警連 ・PTA役員研修会 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・夏の交通安全運動 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・秋の交通安全運動 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・校内駅伝大会への協力 ・年末年始交通安全運動	・学警連 ・年末年始交通安全運動	・学警連 ・ 学校保健委員会 ・中高生生徒指導連絡協議会	・学警連 ・中高生生徒指導連絡協議会	

[14] 令和7年度 学校保健計画書

月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点		・定期健康診断を受けよう ・自己の健康、発育状態を把握しよう	・疾病予防と早期発見、治療に努める	・歯、口腔の健康保持について考えよう	・熱中症予防に努める	・生活のリズムの見直しと回復を行う	・目の健康に留意しよう	・ケガの予防、心の健康について考えよう	・身体を鍛え、冬を健康に過ごそう	・風邪、インフルエンザを予防しよう	・生活習慣病の予防について知ろう	・1年間の自己の健康生活を振り返ろう
学校保健関係行事		・保健調査・管理票記入、定期健康診断(身体測定、内科検診、尿検査、歯科検診等) ・心電図	・胸部X線検査 ・学校保健委員会 ・三者面談 ★ <u>保護者向け「生命の安全教育」資料配布</u>	・防災避難訓練 ・教育相談期間 ・平和集会 ・健康講話 ・SNS講話	・心肺蘇生法講習 ・健康相談週間 ・ <u>薬物乱用防止講話</u>	・第2回学校保健安全委員会	・目の愛護デー ・健康相談	・防災避難訓練II ・献血教室	・世界エイズデー ・性エイズ教育講演会 ★ <u>性に関する講話(全学年)</u>	・健康相談	・予餞会 ・第3回学校保健安全委員会	・卒業式 ・学校保健計画の評価と反省 ・次年度の計画、書評簿の整理
保健管理	対人管理	・保健調査、心臓病調査 ・定期健康診断の計画と実施 ・感染症対策(通年) ★ <u>健康相談</u>	・定期健康診断の計画と実施 ・日本スポーツ振興センター加入手続き ・世界禁煙デー ★ <u>健康相談</u>	・健康診断未受診者の把握と受診勧告 ・禁煙指導 ・健康相談	・健康診断の事後指導 ・健康診断の結果のまとめ ・健康相談	・夏季休業中の健康と治療調査 ・生活習慣の確立 ・健康相談	・目の愛護デー ・低視力調査 ・健康相談	・職員健診 ・健康相談 ・全国糖尿病週間	・世界エイズデー特設授業 ・健康相談	・生活習慣の確立について ・健康相談	・生活習慣病予防週間 ・健康相談	・諸表簿等の整理 ・新年度の準備 ・健康相談
	対物管理	・施設の点検 ・学校薬品の点検 ・調理場環境検査 ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・ゴミ等の分別処理指導 ・給食室の整備 ・ <u>プール水質検査</u> ・週一回清掃徹底	・グラウンドの照明点検・整備 ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・空調施設等の点検 ・ <u>ダニ・アレルゲン検査</u> ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・教室の整理 ・台風対策 ・給食室の整備 ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・グラウンド照明の点検・整備 ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・教室の整理 ・ <u>照度測定</u> ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・空調施設等の点検整備 ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・施設・設備等の点検・整備 ・水質検査 ・水質検査 ・週一回清掃徹底	・教室の整理 ・水質検査 ・全体清掃 ・給食室の整備	・教室の整備 ・清掃用具点検整備 ・週一回清掃徹底 ・清掃
保健教育	科目保健	科目保健	・現代社会と健康 ・感染症とその予防	★ <u>性感染症・エイズとその予防</u> ・生活習慣病などの予防と回復	・喫煙・飲酒・薬物乱用と健康 ・精神疾患の予防と回復	・安全な社会づくり	・適切な応急手当の手順 ・心肺蘇生法の実践	・思春期の健康 ★ <u>新しい生命の誕生</u>	・家族計画と不妊治療 ・加齢と健康	・環境と健康 ・食品と健康	・保健医療制度 ・医薬品と健康	・さまざまな保健活動や社会的対策
		関連教科	・科学と人間生活：生命の科学 ・公共：社会に生きるわたしたち ・家基：装う	・公共：公共的な空間を作るわたしたち ・家基：住まう	・公共：★ <u>公共的な空間における基本的原理</u> ・家基：住まう	・家基：食べる ・夏休みの過ごし方	・家基：家族とともに ・現代文：絶え間のない流れの中にある生命	・家基：育つ・育てる	・家基：シニアとともに	・家基：シニアとともに	・公共：雇用と労働問題	・公共：財政の役割と社会保障
	総合的な学習	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替	課題研究代替
	特別活動	HR活動	・保健室利用について ・健康診断の受け方について	・喫煙が体に及ぼす影響について ★ <u>心の健康チェックアンケート</u>	・虫歯治療について	・夏季休暇の過ごし方 ・救急法の実技習得について	・大麻や麻薬、覚せい剤等の恐ろしさについて ★ <u>心の健康チェックアンケート</u>	・目を大切にしよう	・インフルエンザと風邪の対策をしよう	・エイズ(性)について ★ <u>人権について</u>	・インフルエンザ対策をしよう ★ <u>心の健康チェックアンケート</u>	・運動の継続で健康生活を ・食事の大切さ ・こころの健康
生徒会		・年間活動計画と役割分担 ・入学式準備	・環境美化と点検 ・新入生歓迎	・環境美化と点検 ・生徒総会	・環境美化と点検	・環境美化と点検 ・学校保健委員会	・環境美化と点検	・環境美化と点検 ・県リーダー研修会	・環境美化と点検	・校内成人式	・環境美化と点検 ・卒業式準備	・生徒会活動まとめと次年度計画
個別日常指導		保健室利用の仕方 健康診断の受け方 高校生活について	・治療勧告個別指導	・飲酒喫煙防止指導 ・歯科検診結果個別指導	・定期健康診断結果個別指導	・治療状況確認 ・夏季休暇中の健康管理把握	・視力検査結果個別指導	健康相談 インフルエンザ等の保健指導	性感染症等の保健指導	冬季健康相談	生活習慣病について	一年を振り返って
組織活動		・環境保健部会 ・学校保健計画の役割分担 ・保健だより作成 ・給食委員会	・給食委員会 ・保健だより作成 ・ <u>第1回学校保健安全委員会</u>	・保健だより作成 ・給食委員会	・心肺蘇生法実技講習会 ・保健だより作成 ・給食委員会	・保健だより作成 ・給食委員会 ・ <u>第2回学校保健安全委員会</u>	・保健だより作成 ・給食委員会	・環境保健部会 ・保健だより作成 ・給食委員会	・保健だより作成 ・給食委員会	・環境保健部会 ・保健だより作成 ・給食委員会	・給食委員会 ・保健だより作成 ・給食委員会 ・ <u>第3回学校保健安全委員会</u>	・環境保健部会総括 ・保健だより作成 ・給食委員会

[15] 令和7年度 食に関する全体計画

食に関する指導の全体計画

(生徒の実態)
 ・偏食がある
 ・朝食欠食が多い
 ・野菜や魚苦手が多い

【学校の教育目標】
 Ⅱ心身共に健康で、社会を生き抜くための「基礎力」
 「思考力」「実践力」を持った生徒を育成する。

学習指導要領を参照
 食育基本法を参照
 食育推進基本計画を参照
 教育委員会の方針を参照



【食に関する指導の目標】		
食に関する指導内容	食事の重要性	食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。
	心身の健康	心身の成長や健康の保持増進の上で栄養や食事の取り方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。
	食品を選択する能力	正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。
	感謝の心	食べ物を大事にし、食べ物の生産等に関わる人々への感謝する心を持つ。
	社会性	食事のマナーや食事を通じて人間関係形成能力を身に付ける。
	食文化	各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心を持つ。



【各学年の食に関する指導の目標】 {各教科・科目の適切な単元で①～⑧の項目を選択して取り入れ授業展開する。}	
全 年 次	
①日本人・沖縄県民・八重山地域住民の食生活の現状や食の重要性や基礎的な知識を身に付ける。 ②「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、栄養バランスの獲れた食事を摂り、健全な食生活を実践する。 ③食品の安全や衛生の基礎的な知識を身に付け、それらに気を配りながら調理、食事をする事ができる。 ④地球の食文化等に関心を持ち、生産者や調理員等に対する感謝の心を持つことができる。 ⑤栄養と食事、食品と調理、食生活の安全と衛生等について基礎的な知識や技能を身に付ける。 ⑥地域の食材や食文化、歴史等について理解し、自然の恵みや生産者等に対する感謝の心を持つことができるとともに、地産地消等の推進による食育の推進を図る。 ⑦栄養と食事、食品と調理、食生活の安全と衛生等に関する知識や技能を身に付ける。 ⑧「食育について」「食の安全」など現代の食生活に関する問題について、新聞や書籍から調べたり対応策を考えさせたりする。	

各教科(科目)	ビジネス基礎	(3)経済と流通の基礎 (4)さまざまなビジネス
	歴史総合	(1)近代化と私たち 2.工業化の進展と国民国家の建設
	地理総合	(1) 私たちの直面する地球的課題 3.食糧問題ー食料需給のアンバランス
	公共	(1) 現代の経済社会と私たちの生活 14.食の安全とこれからの日本の農業
	化学基礎	(3) 化学と人間生活 (2) 物質の構成 (3) 物質の変化とその利用
	生物基礎	(1) 生物の特徴 (2) 遺伝子とその働き (3) 体内環境と恒常性
	科学と人間生活	(1) 「物質の化学」 ④.食品と衣料 (2) 生命の科学 ④微生物とその利用
	保健体育	(1) 「現代社会と健康」 ②食事と健康 (3) 「生涯を通じる健康」 ①思春期と健康 (4) 健康を支える環境づくり ⑥食品の安全性の確保
	家庭基礎	(3) 子どもとともに育つ ③子どもと関わる (6) 食生活をつくる ②食事と栄養・食品 ③食品の選択と安全 他
総合的な探究の時間	開設なし(科目「課題研究」で代替)	
特別活動	健康及び安全に関する学校行事や保健行事(講話等を通じた啓発活動など)、健康・安全に関するホームルーム活動、給食オリエンテーションでのマナー指導及び講話での食育指導	
家庭・地域との連携、取組方法	三者面談資料提供・保健だより・学校HP等での情報提供、ふれあい給食等への取組	
地場産物活用の方針	地場産物を活用しての学校給食や家庭科での調理実習	
個別的な相談指導方針・取組み方	健康相談、食物アレルギーのある生徒への保健指導、肥満、痩身傾向生徒の保健指導、他	

令和7年度 食に関する年間計画（教科・活動別）

年 間 計 画

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各教科 (科目)	ビジネス基礎			(3) 経済と流通の基礎				(4) さまざまなビジネス						
	歴史総合		(1)近代化と私たち											
	地理総合						(1) 私たちの直面する地球的課題 3.食糧問題－食料需給のアンバランス							
	公共								(1) 現代の経済社会と私たちの生活 14.食の安全とこれからの日本の農業					
	化学基礎	(1) 化学と人間生活 ア.化学と物質						(2)物質の構成 イ.物質と化学結合		(3)物質の変化とその利用 イ.化学反応				
	生物基礎	(1) 生物の特徴 イ.細胞とエネルギー						(2)遺伝子とその働き イ.遺伝子の働き		(3)体内環境と恒常性 ア. 生物の体内環境 イ.体内環境と維持するしくみ				
	科学と人間生活	(1)物質の科学 イ.衣料と食品						(2)生命の科学 イ.微生物とその利用						
	保健体育	(1) 現代社会と健康 ②食事と健康						(3) 生涯を通じる健康 ①思春期と健康				(4) 健康を支える環境づくり ⑥食品の安全性の確保		
	家庭基礎			(3)子どもと共に育つ 3.子どもと関わる				(6) 食生活をつくる 2 食事と栄養・食品 3 食品の選択と安全 4 生涯の健康を見通した食事計画 5 調理の基礎 6 食生活の文化と知恵 7 これからの食生活						
特別活動	生徒会活動	委員会による活動 (感染症の予防・虫歯等の予防)						委員会による活動 (熱中症の予防)		委員会による活動 (感染症の予防・風邪の予防)				
	学校行事	・始業式 ・入学式 ・健康診断 ・ふれあい給食	・三者面談 ・健康診断	・定通制体育大会 ・定通制陸上競技大会 ・健康講話	・校内生活体験発表大会 ・夏季集中授業		・前期終業式 ・スポレク祭	・後期始業式 ・ふれあい給食(BBQ) 親子スポーツ大会	・定通制秋季体育大会	石垣島一周駅伝大会	・3年次課題研究発表	・予餞会	・後期卒業式 ・修了式	

[16] 令和7年度 キャリア教育全体計画・年間指導計画

①校訓	友愛津梁（友愛の精神を以て、広く世界を結ぶ架け橋となり、有為な人材となる）
②学校教育目標	①商業に関する専門的な知識、技術及び技能を習得させ、産業界で活躍する生徒を育成する。 ②心身共に健康で、社会を生き抜くための「基礎力」「思考力」「実践力」を持った生徒を育成する。 ③豊かな人間性と創造性の伸長を図り、主体性・積極性・協調性と柔軟性を持ったグローバル社会で活躍する生徒を育成する。
③生徒の実態	○素直で純粋な心を持っている。○小・中学校不登校経験者が多い。○基礎学力が定着しておらず、学習に対する意欲が低い。○要支援者が多い。○成功体験が少なく自己肯定感が低い。
④育成を目指す生徒像	○挨拶や身だしなみを整え、学校や社会のルールやマナーを身に付けた生徒○主体的に行動できる生徒○自尊心を高めて、自己実現に向けて努力する生徒
⑤育成を目指す資質・能力（身に付けさせたい力）	自立：即戦力としてのビジネスマナー、語学力、社会適応能力を養い、各種資格・検定取得を通して、生涯学び続ける力の育成に努める。 挑戦：専門的な知識を活かし探究力や協働力、粘り強さで課題解決に取り組む力とホスピタリティ精神や国際感覚を身につけグローバルな視点で挑戦する力の育成に努める。 貢献：地域連携・地域貢献を通して、自己の社会的な役割を考える態度や探究的、活動的な態度と使命感の育成に努める。

キャリア教育をとおして身に付けさせたい力			
かかわる力（人間関係形成・社会形成能力）	ふり返る力（自己理解・自己管理能力）	やりぬく力（課題対応能力）	みとおす力（キャリアプランニング能力）
他者との円滑なコミュニケーションを図り、協力しながら課題解決に取り組む力を身に付ける。挨拶やマナーを尊重し集団生活における協調性を培い、チームとしての創造性を高める姿勢を育む。	自己の学習や行動を振り返り、課題を見つけ、改善につなげる習慣を身に付ける。成功体験を積み重ね、キャリアパスポートを通して自己肯定感を高めることで、学習意欲を向上させ、生涯学び続ける態度を育成する。	困難に直面しても諦めず、粘り強く取り組む力を身に付ける。資格取得や検定合格を目指し挑戦することで自信をつける。また、就労を通して職業人としての実践的な経験を積み、社会に貢献できる姿勢を培う。	将来の目標を明確にし、計画的に学習や資格取得に取り組む力を身に付ける。地域やグローバル社会の一員として、自らの役割を理解し、主体的に行動できる力を養う。
1 学年 キャリア教育の重点目標	2 学年 キャリア教育の重点目標	3 学年 キャリア教育の重点目標	
○基本的生活習慣の確立（挨拶や時間を守る等）。 ○「卒業に向けてのガイドブック（キャリアパスポート）」の意義や内容の周知	○学校生活や行事等での役割や情報収集、外部との関わりを通じ、礼儀やマナーの育成。 ○積極的な就労体験を通して、地域産業の特性を知る。 ○自己の適性を理解し、自己実現に向けて取り組む姿勢の育成。	○学校生活や行事等を通して、自己の役割を理解し、積極的に活動に参加する意欲の向上。 ○自己の特性や適性を活かし、地域社会へ貢献していく意欲の高揚を育成。 ○将来を見通した進路決定へ向けた行動力の育成。	

⑦体系的にキャリア教育を行うための、特別活動を要とした総合的な探究の時間や各教科、学校行事等におけるキャリア教育の視点に基づく目標	
特別活動	1 学年HR HRや学校生活への適応を図ると共に、その充実と向上を目指し、健全な生活態度を育成する。
	2 学年HR 自主的・実践的な活動を通じ、日常的に学級の集団づくりに積極的に取り組む姿勢を育成する。
	3 学年HR 望ましい人間関係を形成するとともに、積極的に社会へ貢献する態度を育成する。
	生徒会活動 学校生活の充実・改善向上を図り、生徒の主体的・実践的な態度を育成する。
	学校行事 望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、主体的・実践的な態度を育成する。
総合的な探究の時間	1 学年 ※2 年次・3 年次課題研究で代替
	2 学年 個人の能力に応じ、計画的に学習に取り組む姿勢を育てる。
	3 学年 積極的に行動していく態度の育成。情報を効果的に表現、発信できるための知識と技術を身につける。
各教科	国語 言葉の読み書きや表現技法の学習を通して、自らの考えを的確に伝える力を養うとともに、他者と理解を深め共感を得る力を伸ばす。
	地歴・公民 地域社会の文化・歴史や地域産業の特性を理解し、地域社会の中で自分の役割を主体的に考える力の育成。
	数学 社会生活の中で必要な基礎的な計算方法や、解く力を育成。
	理科 郷土の自然と人間生活との関わりについての理解を深め、自然の事象・現象に進んで関わり、探究する力を育成。
	保健体育 健康な身体への育成や運動の必要性、集団行動の重要性を理解し、協調・協働する心の育成。
	芸術 想像力、発想力等の伸張を図り、表現できる力や周りの人と共感する力を育成。
	外国語 基礎的・基本的な単語や会話力を身につけ、表現する力や他者と積極的に関わる力の育成。
	家庭科 将来を見通し、ライフプランを立てる力や「食」に関する知識を身につける。自立に向けて積極的に取り組む気持ちの育成。
	情報 各分野の基礎基本を習得させ、多様化・グローバル化する社会を見据え、それぞれの技術を地域の発展と自己の成長に活かせる資質能力を育む。
	商業 商業の各分野の基礎基本を習得させ、グローバルな視野を持ってローカルな視点で思考できる力を培い、地域産業の活性化および発展に貢献できる人材を育成する。
自立活動 個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達のための基盤を培う。	
その他	
その他	
進路指導	生徒一人ひとりの特性や課題に応じた支援を行い、計画的な進路活動を促進する。基礎学力や自己管理能力を育成し、多様な体験活動を通して職業観を醸成することで、主体的に社会へ参画できる力を養う。
生徒指導	生徒が自らの行動に責任を持ち、社会的ルールやマナーを理解・実践することで、将来の職業生活や社会活動に必要な自己管理能力や問題解決能力を養い、健全な生活習慣と積極的な社会参加を促進する。多様な生徒に対応するため、職員間の連携を強化し、個々のニーズに合った支援を行う。

⑧年間指導計画		⑨キャリア・ビルドアップ事業活用	
1 年	4 月	キャリアパスポート記入説明、今年度の目標設定 進路室オリエンテーション	キャリア教育推進事業 キャリア教育推進事業
	5 月	前期を見通す（キャリアパスポート） 新入生歓迎オリムピック大会へ向けて	
	6 月	キャリア面談 キャリア形成セミナー	
	7 月	生活体験発表大会（国語） 夏季休業の目標設定（キャリアパスポート）	
	8 月	地域の自然や環境について（地理・理科） しまくとぅば講座（国語）	
	9 月	主権者教育（公民） 前期を振り返る（キャリアパスポート）	
	10 月	後期を見通す（キャリアパスポート） 進路について調べる	
	11 月	石垣島一周駅伝大会において（キャリアパスポート） 校内商業実務王位決定戦に向けて（キャリアパスポート）	
	12 月	性・感染症について（保健） 石垣島一周駅伝大会	
	1 月	予選会・後期卒業式に向けて デートDV予防ワークショップ	
	2 月	今年度を振り返る（キャリアパスポート）	
	3 月	科目登録面談	
2 年	4 月	キャリアパスポート記入説明、今年度の目標設定 「ビジネスマナー」（商）	キャリア教育推進事業 キャリア教育推進事業
	5 月	前期を見通す（キャリアパスポート） 新入生歓迎オリムピック大会へ向けて	
	6 月	キャリア面談 キャリア形成セミナー	
	7 月	生活体験発表大会（国語） 夏季休業の目標設定（キャリアパスポート）	
	8 月	地域の自然や環境について（地理・理科） しまくとぅば講座（国語）	
	9 月	前期を振り返る（キャリアパスポート） 生活体験発表大会（国語）	
	10 月	後期を見通す（キャリアパスポート） 進路について調べる	
	11 月	石垣島一周駅伝大会において（キャリアパスポート） 校内商業実務王位決定戦に向けて（キャリアパスポート）	
	12 月	性・感染症について（保健） 石垣島一周駅伝大会	
	1 月	予選会・後期卒業式に向けて デートDV予防ワークショップ	
	2 月	今年度を振り返る（キャリアパスポート）	
	3 月	科目登録面談 課題研究発表にむけた資料作成（商業） 課題研究発表会	
3 年	4 月	キャリアパスポート記入説明、今年度の目標設定 「ビジネスマナー」（商）	就職活動キックオフ事業 キャリア教育推進事業
	5 月	前期を見通す（キャリアパスポート） 新入生歓迎オリムピック大会へ向けて	
	6 月	就職ガイダンス キャリア形成セミナー	
	7 月	ビジネスマナー講座 履歴書指導	
	8 月	履歴書指導 面接指導	
	9 月	前期を振り返る（キャリアパスポート） 履歴書・面接指導・進学志望書作成	
	10 月	後期を見通す（キャリアパスポート） 面接指導・進学志望書作成	
	11 月	石垣島一周駅伝大会において（キャリアパスポート） 校内商業実務王位決定戦に向けて（キャリアパスポート）	
	12 月	小論文指導 石垣島一周駅伝大会	
	1 月	課題研究発表にむけた資料作成（商業） 課題研究発表会	
	2 月	キャリア形成支援セミナー（年金講話） キャリア形成支援セミナー（消費者講話）	
	3 月	進路未定者指導 進路未定者指導	

令和7年度 沖縄県立八重山商工高等学校定時制 特別活動全体計画

学校の教育目標	①商業に関する専門的な知識、技術及び技能を習得させ、産業界で活躍する生徒を育成する。 ②心身共に健康で、社会を生き抜くための「基礎力」「思考力」「実践力」を持った生徒を育成する。 ③豊かな人間性と創造性の伸長を図り、主体性・積極性・協調性と柔軟性を持ったグローバル社会で活躍する生徒を育成する。
生徒の実態	○素直で純粋な心をもっている。○小・中学校不登校経験者が多い。○基礎学力が定着しておらず、学習に対する意欲が低い。○要支援者が多い。○成功体験が少なく自己肯定感が低い。
育成を目指す生徒像	○挨拶や身だしなみを整え、学校や社会のルールやマナーを身に付けた生徒○主体的に行動できる生徒○自尊感情を高めて、自己実現に向けて努力する生徒
育成を目指す資質・能力	自立：即戦力としてのビジネスマナー、語学力、社会適応能力を養い、各種資格・検定取得を通して、生涯学び続ける力の育成に努める。 挑戦：専門的知識を活かし探究力や協働力、粘り強さで課題解決に取り組む力とホスピタリティ精神や国際感覚を身につけグローバルな視点で挑戦する力の育成に努める。 貢献：地域連携・地域貢献を通して、自己の社会的な役割を考える態度や研究的、活動的な態度と使命感の育成に努める。

特別活動の重点目標	自他の生命や個性・人格の尊重を基本とし、心身共に健康でたくましく生きる生徒を育成する。勤怠、身なり、あいさつ、礼儀、清掃活動等の基本的な生活習慣の確立とともに、多様な他者と協働する様々な集団活動を通して、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度の育成を図る。
-----------	---

ホームルーム活動	生徒会活動		学校行事	
第1学年の目標・指導の方針	重点目標 自治的な集団における活動の中で、多様な他者と、互いの個性を生かして協力し、積極的に学校生活の充実と向上に参画しようとする態度を養う。	重点目標 学校行事を通して身に付けたことを生かして、集団や社会の形成者としての自覚を深め、多様な他者を尊重しながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養う。		
ホームルームや学校生活への適応を図ると共に、その充実と向上、生徒が直面する諸課題への対応及び健全な生活態度を育成する。自他を認め合う思いやりを育み、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画する態度を育成する。				
第2学年の目標・指導の方針	年間計画	内容	年間計画	内容
ホームルームや学校の生活を向上・充実するための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践する態度の育成する。生命の尊重と心身ともに健康で安全な生活態度や規律ある習慣の確立を図る。	4月 就任式・始業式 対面式・役員認証式・部紹介 6月 生徒総会・選手推戴式 9月 生徒会役員選挙・スボレク祭 10月 生徒会役員HR役員認証式 11月 県定通制リーダー研修 学校周辺清掃活動 1月 二十歳を祝う会 2月 予餞会 3月 卒業式、修了式、離任式	(1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (2) (1) (1) (1) (2) (1)	4月 入学式・始業式 身体測定・校医検診 6月 平和集会 健康講話・SNS講話 キャリア形成セミナー 7月 校内生活体験発表大会 薬物乱用講話・防災訓練 I 9月 親子スポーツ大会 10月 防災訓練II キャリア教育講演会 12月 石垣島縦断駅伝大会 2月 ワックス作業 3月 卒業式・修了式	(1) (3) (2) (3) (5) (2) (3) (3) (3) (5) (2) (3) (5) (1)
第3学年の目標・指導の方針				
望ましい人間関係を形成するとともに、進路に対する意欲を高め、積極的に社会へ貢献する態度を育成する。将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返るとともに、働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を育成する。				

各教科や総合的な探究の時間との関連
○「課題研究」をはじめ各教科において個性の伸長や望ましい人間関係を築こうとする主体的・実践的な態度及び主体的な学習態度の確立等に努める。

道徳教育との関連
○特別活動のホームルーム活動において「人間としての在り方生き方」「生命を大切にし人権を尊重する心の育成」等のLHRを全年次において取り入れる。

その他の教育活動や生徒指導などの関連
○自治的なHR活動や様々な体験活動を通して、多様な他者を尊重する態度を養うことで「いじめ」を未然防止するとともに一人一人の自己肯定感を高める。 ○地域のNPO法人等と連携して「思春期教室」を実施し、より良い人間関係や集団生活を形成するのに必要な社会生活上のスキルを全学年で学ぶ。

家庭、地域、異校種などとの連携・協力
○就労による実務代替単位認定及び就労推進のための就労先との連携。 ○「親子ふれあい給食」を通して学校給食への保護者の理解を深めるとともに学校との一体感を高める機会とする。 ○「石垣島縦断駅伝大会」の取り組み等で、保護者、地域との連携・協力を密にする。

[17] 年間行事計画 (案)

令和7年度 (2025年) 主な行事予定 <上半期>

県立八重山商工高等学校 定時制

4月		5月		6月		7月		8月		9月		
1	火	木		日		火		金		月	前期授業再開 夏季休業明け集会	
2	水	金	新入生歓迎オリンピック大会	月		水		土		火	第3回追認審査申込 (前期卒業予定者のみ)	
3	木	土	憲法記念日	火		木		日		水	第3回追認審査～8日、 L(生徒会役員選挙)	
4	金	日	みどりの日	水	健康講話	金		月		木	旧盆(ウケ)	
5	土	月	こどもの日	木		土		火		金	旧盆(ナカ)	
6	日	火	振替休日	金		日		水	学校閉庁日1	土	旧盆(ウケイ)	
7	月	水	L(増加単位説明会)	土		月		木	学校閉庁日2	日		
8	火	木	入学式・始業式	日		火		金	学校閉庁日3	月		
9	水	金	1年制インテュン給食・手洗い実践	月	夏季集中授業内容発表	水	校内生活体験発表大会	土		火		
10	木	土	身体測定/歯科検診/HR役員認証式/対面式/部活動紹介	火		木	高校生代表者会議ちゅらマナーアップフォーラム	日		水	L(第2回進路希望調査/ 終了実態調査)	
11	金	日	1年心電図検査/尿検査①	水	キャリア形成セミナー(1年)	金	OECD生徒学習到達度調査(PISA)新入生のみ	月	山の日	木		
12	土	月	三者面談～16日	木		土		火		金	後期科目登録面談～ 22日	
13	日	火		金		日		水		土		
14	月	水	校医検診	土		月		木		日		
15	火	木		日		火		金		月	敬老の日	
16	水	金	車両点検/調査I/第1回進路希望調査/就労実態調査	月	第2回追認審査申込～18日、 夏季集中授業申込～6/20	水	L(薬物乱用防止講話) 第2回高認試験申込～9/4	土		火		
17	木	土	尿検査1次②/親子ふれあい給食(新入生)	火	第2回追認審査～7/4	木	学年レク	日		水	L(後期HR役員選出)	
18	金	日		水	L(平和集会)	金	夏季休業前集会	月	転編入学募集受付①	木		
19	土	月		木		土		火	転編入学募集受付②	金		
20	日	火		金		日		水		土		
21	月	水	第1回追認審査申込～23日	土	胸部X線検査(1年のみ)	月	海の日	木		日		
22	火	木	(予定)防災避難訓練 第1回追認審査～5/9	日	授業参観・PTA総会	火	夏季集中授業～30日	金		月		
23	水	金	新歓オリピック出場種目決め	月	慰霊の日	水		土		火	秋分の日	
24	木	土		火		木		日		水	スポレク祭	
25	金	日	定通制陸上大会	水	L(SNS講話)	金		月		木	前期卒業式予行演習	
26	土	月	前期中間考査週間～5/30	木		土		火		金	前期終業式、前期卒業式	
27	日	火		金		日		水		土		
28	月	水		土		月		木		日		
29	火	木	昭和の日	日		火		金		月	秋季休業～10/1	
30	水	金		月	前期末考査週間～7/4	水		土		火		
31	土		定通夏季体育大会			木		日				
備考						○夏休み 7/22～8/31 【9.1前期授業再開】			○第1回学校見学会(9/8～11の週に実施)予定。 ○9/25前期卒業者がいない場合は授業。			

令和7年度(2025年) 主な行事予定(下半期)

県立八重山商工高等学校 定時制

		10月	11月	12月	1月	2月	3月					
1	水	秋季休業	土	月	木	元日	日	卒業式(16:50)				
2	木	後期始業式・生徒会役員 任命式・後期HR役員認証 式	日	火	金	年末年始休	月	後期期末考査週間~6 日	月	3/1の代休		
3	金		月	文化の日	水		土	年末年始休	火		火	自宅学習①
4	土		火		木		日		水	L(キャリアパスポート)	水	自宅学習② 高校入試1日目
5	日		水		金		月		木		木	自宅学習③ 高校入試2日目
6	月	英語能力判定テスト ~10日までに実施	木		土		火	後期授業再開 冬季休業明け集会/二十歳 を祝う会	金	課題研究発表会(2年 次)	金	自宅学習④
7	火		金	定通制リーダー研修	日		水		土		土	
8	水	交通安全講話、L(車両 点検/調査II)	土		月		木		日		日	
9	木		日		火		金		月	ワックス清掃	月	自宅学習⑤ 高校入試追検査
10	金		月		水	第5回追認考査申込~12 日、L(第3回進路希望調査 /就労実態調査)	土		火	予餞会	火	
11	土		火		木	第5回追認考査~1/9	日		水	建国記念の日	水	L(キャリアパスポート)
12	日		水		金		月	成人の日	木	卒業予定者就職・進学休み ~28日、第7回追認考査 申込	木	
13	月	スポーツの日	木		土		火	卒業予定者期末考査 週間~1/19	金	第7回追認考査~26 日	金	自宅学習⑥
14	火	第4回追認考査申込~ 16日	金		日	石垣島一周駅伝大会 (定時行事)	水	L(予餞会、後期卒業 式に向けて)	土	実務代替自己評価票 等提出締切日	土	
15	水	第4回追認考査~11/7	土		月	12/14行事の代休	木		日		日	
16	木	県高等学校生活体験発 表大会	日		火		金	課題研究発表(3年次)	月		月	
17	金		月		水		土		火		火	県立高校合格発表
18	土		火		木		日		水	L(キャリアパスポート)	水	
19	日		水		金		月		木		木	修了式・離任式
20	月		木		土		火		金		金	春分の日
21	火		金		日		水	L(学校評価アンケート)	土		土	
22	水		土		月		木		日		日	
23	木		日	勤労感謝の日	火		金		月	天皇誕生日	月	春季休業~4/6
24	金	親子ふれあいBBQ・ス ポーツ大会	月	振替休日	水	校内商業実務王位決 定戦	土		火	R8年度科目登録説明 会:保護者同伴	火	
25	土		火	防災避難訓練(地震・ 火災)	木	冬季休業前集会、年 末大清掃	日		水	R8年度科目登録説明 会:保護者同伴	水	
26	日		水		金	冬季休業~1/5	月		木		木	
27	月		木		土		火		金	卒業式予行演習	金	
28	火		金		日		水		土		土	
29	水		土		月		木	第6回追認考査申込~ 2/3(後期卒業予定者のみ)	/		日	
30	木		日		火		金	第6回追認考査~2/6	/		月	
31	金		/		水		土		/		火	
備考			○性・エイズ講話(予定) ○第2回学校見学会(11/4 ~7の週に実施)予定。		○冬休み 12/26~1/5 【R8.1.6後期授業再開】						○春休み 3/20~4/6 【4.7 始業式】	